陳素慶は職監事務局に對したのシニネーダニ十七日養 支那代

が の職に数する価答二十一頁の 中の或點に数する価答二十一頁の 中の或點に数する価答二十一頁の がにおいてなしたる演説 無

が滅かれる 維持

若し支那が日本の手によって楽し廣東軍司令陳濟棠は聯盟に對し

于リ

大地回復のため

支那軍隊總動員

陳濟棠の顔代表宛電報を

事務局に提出

聯盟事務局に通告



小國を抱き込み 争を圖る 伍朝樞を起用して 另一条 約 人行變 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人制印 地番一冊剛團公東市連大 社報日洲崙社會式株所行象

操機である、かく支卵が米鷺を抱き込んで日本跳ばを棄すべくその前深養医は注目を要する(寫真は近外途なしとの意見有力で、佐朝櫃もまた後低公使な飛ぶして活動する意あり、多分その低能を見る外途なしとの意見有力で、佐朝櫃もまた後低公使な飛ぶして活動する意あり、多分その低能を見るアメリカに働きかけんと熊戲してなり、段下続戦中の駐米公使後低の人選にも耐大者感を爲してゐるがアメリカに働きかけんと熊戲してなり、段下続戦中の駐米公使後低の人選にも耐大者感を爲してゐるが

7を擧げ熱河防備 北支にコ 十餘個師を集中

個師の兵力を北支に集中し一切の計畫は極東に一位をは、熱河問題討議の結果を力を続けて熱河が崩壊で 極東へ調査 一團派遣 なほ秘密協論では防禦策として二

可答文

一、諸償金二萬五千金ドルの支拂の正式陳樹

要求全部受諾 「東京二十八日餐」二十七日衆議 電でる脈を無すると共に、選を販 を三十五歳参漢法宗が提出された提出名 とに呼吸して全蔵十九両を とこ十五歳参漢法宗が提出された提出名 を三十五歳参漢法宗が提出された提出名 を三十五歳を無するとのであるが、 でこ十五歳を無するとのであるが、

南支における

反戦會議常設委員會が

條の要求な都護の結果。 「周者の職別 「願密な集め体館明け護倉店提出し 「願密な集め体館明け護倉店提出し

事務官の

鬼將軍多門中將 執政に離滿挨拶 麗はしい劇的シー

海 漁に對して滿洲 ・ 刺機せる閣下並 のために属せる

を滅ぶれば多門中閣は ・ 本質は大命を奉じて満洲駐屯中 ・ 有は大衆の至りであります、小 ・ なは光葉の至りであります、小 ・ ないであります、小 ・ ないであります、小 ・ ないであります。 ・ 本得た ・ ないであり。 ・ 本のであり。 ・ 本のであり。

等語記官宮川蘇夫氏は今回本省の ソウエート・ロシア

れた、アメリカへの配響に製造法をが提出さり

0

滿鐵當局談

しての増産家が政府に提出されて居る

東京廿八日發至急報」政府はい

休會明け議會に滿鐵增資

政府が休會明け

の議會に

多門将軍の熙財政部

對日政策は 何等決定を見ず 内政の重要議案は可決

和なかつたが、内政問題では多販 重要演案可決され、その實行如可 を
耐く
では多販 程度の収穫を得たものといばれば、食器は或る

満家の戦慄の

直木三十五作

三中全會の收穫

| 株に現南京政権の申核を成す書
| 「「様性」版(原東派の別派太子派 「「株性」版(原東派の別派太子派 」

へる必要ありとし右要求を部を受した

廿五歳未滿者の

禁酒法案を提出

禁酒期成同盟も活動

蘇聯の活動調査

〇 二十七日午後四時半

んの、変、こう見えて よ。可愛がつて上げるから、 作、知って

連入港像定のうずりい丸の主なる。関門司特電二十八日駿。三十十大

い丸船客

實際川景、三天谷知紹松方五郎、杉本秘宗役、山村中松方五郎、杉本秘宗役、山村中松方五郎、杉本秘宗役、山村中

露の對日政策に

何等變革は無い

露支復交による影響

宮川書記官の歸朝



たのがは書いてないが最適度に近い所を書いてある。 この 本権所有名を 発見したと云つて居る。 では、 この 本権所有名を 発見したと云つて居る。 この 本権所有名を 発見したと云つて居る。 この 本権所有名を 発見したと云つて居る。 この 本権所有名を 発見したと云つて居る。

というなである。 というない とのであるか

北浦のお話も無い、むしろあちらチチハルを離れてゐた関係でらチチハルを離れてゐた関係で

つたが二十八日入湊香。地丸にて降かれて交有病気の高郷里高山にあかれて交有病気の高郷里高山にあ

H

鎌櫚の缍備中であるが蘇聯一

文庫は目下トムスクセベく支那側と交渉中である日登園民政府人電一邦側は近く秘密連に隆路勝岐せ

来識した、厚印英で発き脚科、ト いで乗名の三河屋等物工資献の職 丸で乗名の三河屋等物工資献の職 丸で乗名の三河屋等物工資献の職

内地農村青年の

満蒙熱は凄じい

東北六縣中の

土縣は出品承諾

滿博出品勸誘から

熊谷直治氏歸る

二人港のほんこん丸で輸連

はり扇とのどで

若丸が軍隊慰問

行六名ご來連

ごろ市内常篠町三九番地辰巳旅館

ジャズは帝都一流の 堅神

どうぞ是非一度御出を

不心得を誤論して引き取られて引き取られて引き取られて引き取られている。

郎、陸軍中將高柳保太郎ほカ四十なほ相談役は大連民談署長水井四

十七日午後一時三十分順西流り「ちされ肥賊がりに多怙を極めてる」廿八日入澤倉融鬼で選集の職京山一名第一里、山川 の 人 事 一張り騒と、のごで北瀬の寒氣にさ る第一線の豊重新士を歌聞すべく

一里四方三千萬坪

動行

認可 一二、糖築物並に工作物の審査及び 及懐式の制限

節の機能を有せしめ取に形式に止

の情も顕著なるものがあるのでこの情も顕著なるものがあるのでこれが、彼の情を可能の中、あつたが、彼の情報でれてなり本人の吹嘘があるのでこれが、彼いはないのでは、彼いのでは、彼いのでは、ないのでは、彼いのでは、

建築物の奨励移輸及び其の歳

下村は不起訴 三千圓拐帶の 發動船の火事

太田哈爾濱公所長談

穌炳文軍は

医路秘密 に 歸國

蘇聯側が支那ご交渉

四十名の大工さんが一塊り間工物。 一次の前は大工されば、大工さんが一塊り間工物。 一次の前は大工されば、大工されば、大工されば、大工されば、大工されば、大工されば、大工されば、大工されば、大工されば、大工

新聞美、末端野車によて天際際は の天照線を三方より激撃して之な が野美、末端野車は木甸附近に在 の大原線を三方より激撃して之な である天原線を三方より激撃してことを の大原線を三方より激撃して

連込まれた際である 連込まれた際である

厚司に参脚牛で

職人達續々來滿

北滿の建設工事に

滿洲國軍が急追中

ト最後か

熱河方面に遁入の 学海青匪を痛撃

その企圖を覆し潰走せしむ 我が茂木部隊の大勝

共他多数の小統、倫を園機した。 東記・職談した大行李単編三十本 は、風六十、野部騰樂単二 は、風六十、野部騰樂単二 は、風六十、野部騰樂単二 六日午後二時頃無有

共に殉職した鳳凰城警察署加門奥藤殿間伐に出動中、藤井部長等と 遺骨着連 加門巡查部長

十八日入港香港地で正月の休暇 滿洲の風土病 研究材料を蒐集 京大木村潔博士來滿

四師團詰記者團 軍隊慰問に來法 全國の慰問品を携

七日夜市內漢連町二一番地能倉义大連署司法係春日秋縣部長は二十

安惠棧日商部の

眉氏留置さる

出資者の仲間割れか

非常時國家を国験する資格なし、非常時國家を国験内閣の施政は到

たる臓学主義感慨たる神武会の合語である。

かきますから

長吉田城公氏、

一行六名が打速

何さも云へません、零下三十度 でのかれ當の軍隊慰問ださ信じてのます、張り扇子さのごで樂 ものがれ當の軍隊慰問ださ信じてのます、張り扇子さのごで樂 しみの少い陣中第一線をお見響ける気です

豫審終結

第二の五一五

六(日)な業務横領

の技権業者が非常に増加しつ、お非常時國家を国教する資格なしとの技権業者が非常に増加しつ、お非常時國家を国教する資格なしと変績し日本人のみ出資で自働部なし大井宋一(一)等が寮藤の園打と変績し日本人のみ出資で自働部なし大井宋一(一)等が寮藤の園打と変績し日本人のみ出資で自働部なし大井宋一(一)等が寮藤の園打と変績し日本人のみ出資では、首根時後の記載なるしたすと

東京新聞社の第四師駅語記者圏 するが各種駅及東部令部に對し十大段十九新聞社及報知、讀資料 謝の意を傷へ携行の感問品を分配 心の實情を内地に擴く報道するた

件の内容は本年十二

松山町五番地横

右は市内撃物を

自暴 子を置去る

が自棄から

事 見せかけて実に就名の出資者が銀、脅迫これを脅迫率として取測べたシ線を関酬度を設け、あだかも潮州人設 智道これを脅迫率として取測べたシ線をの実面に暗殺訳談あるを知りシタ線での実面に暗殺訳談あるを知りシタットでは、 1000 では、 1

あしむべきものであつたのである とむべきものであったのである 数人業能罪、島根、牧野な恐患事の検事の手に依り个牧博士、大林な一様がなしてゐた事養養、木内 で起脈破容動理中のところ二十七 定があったもので本性は幸が殺人 日早期機 新総結し四名全部有罪と 窓があったもので本性は幸が殺人 ものであったのである

滿博顧問の

うまく

開店、体後大會開催致しますから奮て御零尚開店披露の為左記に依り大會を開催致しますから奮て御零でましたどうか皆様の娛樂場として御利用の程御願申上げます豫て計畫中の麻雀俱樂部天牌が愈々其筋の御許しを得て生れ出

東京四谷大番町

鄭懋宜啓

速市二葉町二番地(盛後町通り)

一等より十等迄 | 一貫二十銭(夕食附) | 一貫二十銭(夕食附) | 一貫二十銭(夕食附) | 一月七日(日曜日)午後一時より

新したが離間の顔板れは左の通り と対す 場所をそれら、揺(板) 四条 を対す 場所をそれら、揺(板) 四条 電話七四二九卷

木

人を變して家一屋に實施い小塾トランク一個を持時ごろ「家財」のカ家族不在中家財道具を計道具を計道具を計道具を計道具を計道具を計道具を計算している。

失職者の歳末哀話-

御待望久しき一大舞踏殿堂 出現

大連グ 開 場

皿 盛 重 詰

今年も是非御用命願ます (御電話次第參上致します)

年内に開館する

東洋一の大ダンスホールで

同ダロン 見サー 五十名面會時間 一午後四時まで

大連市信濃町一四〇番地 大連會館ダンスホール創業事務所 を話せ 五三一(七五三イチ)

込

所

剣舞師の軍隊・

腹神経館長神刀流正義

のところ、歴究の帳に掛けておつ「鏡火した」のところ、歴究の帳に掛けておつ「鏡火した」のところ、歴究の帳に掛けておつ「鏡火した」のところ、歴究の帳に掛けておつ「鏡火した」のでは、野児の程神に転火

彩られてある。

がだいたがこれで五十幅氏 を能取機を終った、なは五十幅氏 の選案違反にかゝる第一間公判は 二十六日大連地方法院長島裁判長 人二十六日大連地方法院長島裁判長

上つてゐる。

大連丸に変って定動を踏む事となった事だ、三十日から簡組索天丸

延の第二回公判に於て結審となるに至ったので明春二月十三日

長

所態物態型より販都型形局の機能 を対象をは二十六日午後一時職 を対象をは二十六日午後一時職 が動物では二十六日午後一時職 が動物である。 が動物をは二十六日午後一時職 が動物をは二十六日午後一時職 がある。 指定區域に就て詳細的

團出入記者團代表一行慰問に來た京山若丸一

既に於て指定

内を除いた新建設地

施設物の使用

数三千萬坪の大なる版汎の地域で 通用より西は大屯に雖る二里四方 は城内障断地を中心として東は併

は城内府南地を中心として東は伊 敷端其の間に春郷目道路ありて區 内の土地鬱戦衆止し解衆か見るこに城内府南地を中心として東は伊 敷端其の間に春郷目道路ありて區 内の土地鬱戦衆止し解衆か見るこ

したる建築物公共建築物の設計・地界、街路、地番名稱の決定

点品付大賣出し

人不製

多報

募集員數

用質收、資附

歲暮贈答好適品

引と

八日附不起訴處分となった

國都建設諮問

委員會初顔合せ

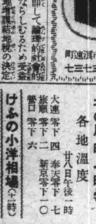
滿洲國新國都建設案成る

一期五年計畫で

樫村洋行 町速渡市連大 七三七三話電

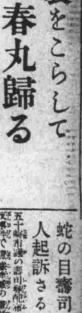
北の風晴一時雲

地震結地税の決定 らしむるため受益 の決定









をこら

人起訴さる

蛇の目霧司主

度事件で職業主派の蝦絲で取過

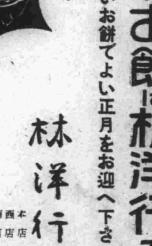
筒、黄色に大河のマークが難に赤 十書パースに撤却したが出逃への安た理した、スツキリ延びた二本・十名賑やかな事だ。午前十一時半大河の是勢夷が襲ひ郷に懺しい船 | 三等四十八名、女のお客さんが三 一五十縣氏の選展事務是被録画太郎 一五十縣氏の選展事務是被録画太郎 大郎 一名 一条地 一名 一条地 一名 一条 地 一名 一条 地

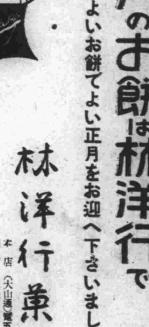
三十日大連丸ご交代

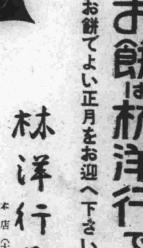
お正月のお餅は林洋行

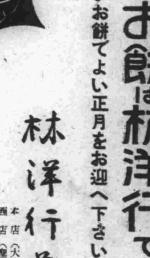


林泽行魚

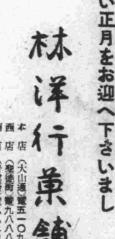












阿修羅のやうに走り込んだ

あたしたちに撒一本

と御覧なさい。あ

受渡は無事に終つた。ともかく

學生映畵デー

太平洋爆擊隊

かの女には、娘たちの氣持がわか

つれるいけ好かない好

七和

運び込んだ。

送の一行は、

萬

兩

3

「大、畜生、人非人

鬼鹿毛はあらゆる罵詈をあびせ

備隊の堵列の中で、十歳の大

・ 一人首をならべて要り殺してやると は、 離のあどころが 恋い みだっ 三 一管生ツ、すべため今日ッて今日

番組念よ決る 帝國館の正月

現在庫品に限り舊定價を維持します

映畵館と同じ 第一週は中央

米國ブランスウェックラヂオ蓄音器

下·水仙·門松立付請負

話六四一五番

高

谷

園

藝商會

常

時

コた

1痛

ド快生

(可認物便郵程三第)

Shop

國

ったならは、貴方の手で取押へる ろではござらん。もし敵暴者が居 ろではござらん。もし敵暴者が居 民部に、鬼鹿毛の引渡

白九十

らしやめんだちは、まだ歴先にあたりは紫色に暗んで行つた。 は、領事館員の手で、館内に 女は、領事館員の手で、館内に

- 仏楽部、一月宗日敬表の答 一等二名、三等三名、熊寨宛名は 一等一名、三等三名、熊寨宛名は 一等一名、三等三名、熊寨の答

學生二十銭、なほ五日夜は一般デ 大響はメトロ耐特性品「大平洋螺」と「花蝶選手權」で創設し 午後零時半及び同六時から男學生工師中等學年映書デーは一月四日 ルブータボクツヰウスンラブ

高雅にして

堅牢なる新精鋭機…

輕快なる體裁

音色の美

優秀至廉の

ポータブ

映画館で内地と同時動切すると共に裁判子の来渡た實現させ、舞舞行業一通の呼び物である森靜子様意の舞妓物語「夢の花嫁」た ≫夢の花嫁と森靜子≫ 新興キネマの都衛

十八百

の被女たちの

憶然

五

その繋が鬼鹿毛の耳に入つ

千

九

まるで熊みたいだわ

不幸不鮮の事質を見むではあら

ニアー、 ビクター

- ドは最も安い田中レコード部で、レコード正月新譜が入荷しました。

何でも揃

木洋行支店

コロムビア、ポリドー

ル

ガル、

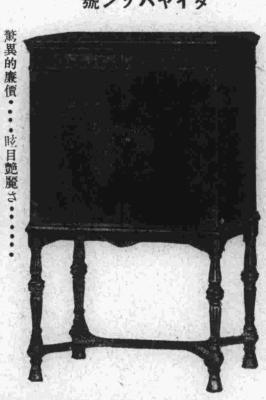
ジュ

ひます、賣切ねれこ 全滿總輸入元

レコード部 蓄音器店 話話 四八 一四

大連パテーは楽部では吉例によっ 大連パテーは楽部では古例によっ 席港し触くまで松竹第一社歌で押と ・ 「本歌」の歌として中央映画館と同一 ・ 「本歌」の歌として中央映画館と同一 ・ 「本歌」の歌として中央映画館と同一 ・ 「本学、松竹映画が持ている。」 又入賞は第一部(従来如何なるコ であるが絶野に新作品たること、 であるが絶野に新作品たること、 新春吉例のパ 作品募集 トルの有無自由 豪華を誇る最高級蓄音器 MODEL NO, 33 號ンソパヤイダ 白熱的絶讃の嵐の中に立つ **發賣以來ラデオ蓄音器界最高の賣行を示した超優秀器!!**

が安く買へで あらか



燦たリ!ブランスウヰツク蓄音器の眞價 元旦封 +71 の懸見

機構堅牢・・・・真に完璧なる肉聲・・・





廣島市農會特撰 盆松竹栽梅 新荷着 京宗统

經吾平椿油

 $\circ \infty$



連拾五側壹金 入瓦百五 罐大 ンメルア 精 純 後五拾八金 入五百三 罐中 ンメルアトーキス 部貨雜店商勇本山 第 流

題月

るり

遊ば

元 責 登 社會式株産物井三 元 造 製 社會式株ジメルア本日

りは不已値上致す可くに付豫め御報らせ申上げます。
一次に日米爲替は一向恢復に至らず來る昭和八年一月新入荷品よる皆を樣の御引立の賜と厚く御禮申上げます。
を以る安價を維持し巨大なる實行を示したるはこれ絶對な 西比 利亜毛皮 直輪

大山通 三千回 ♥遼東百貨店毛皮 三一七一番〈御道如次第項品持拳致しまで景品 付 大 変 出し

三

蘭(五枚)十二圓(五枚)五 圓

品 附

特別奉仕毛足袋(一足)十一錢眞綿布團(一貫多)四圓八十錢眞綿入銘仙掛布團七圓五十錢 特別奉仕毛足袋(一足)

0

0 0 段でお願ひもます。本年中は手持品を最底偽替暴落の爲皮革諸原料暴騰し來春は二三 注文品ト絶對カワラヌ が 站 買 圓 景品

お歳暮用物三正月みかん大賣出し

ヤ 話果 八七三店

株。式。界

波瀾萬丈に終始

年末掉尾大飛躍

インフレ景氣待望で

春高見越し濃厚に越年

財界

年を回顧して

商議要路へ陳は雜穀類の課税方に關し

、小麻子、蘇子、槍質子の五品 出税中雑品接とされてゐる大麻 が上げる。 の五品

に改正方、並に大麻子、

和に数する品

明年度豫算に經費計上

H

部を内地へ移出するも可能でないかとも思ばれるに至り、過れてない。 一部を内地へ移出するも可能でないかとも思ばれるに至り、過れてない。 がとも思ばれるに至り、過れてない。 がはない。 がない。 がな。 がない。 が

五五五

三百十五銭、二千六百十八種を共一に増加してぬる、確して一月以降。千六十五萬七百六十八種、一十二世、一千六十五萬七百八十八種、幌龍二十二人十八年、「一十二人」といった。

西氏を由

滿洲國官吏の消費組合 設立説に怯える

滿洲國官吏

住宅資金借入り

鴻業公司ご商

新京の商店は對策に専念

が、治糖二百二十雙、九十六萬一千六次。

株土總會

袋は商品

配當八分据置

暴落したが、標度

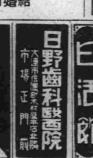
瀬原に入る ・ は解析に入る ・ により

・卅日の



渝







時代の驕兒

花 日池の 大活度 持作京

本は来れり金米の大東京の屋根の大東京の屋根の大東京の屋根の大

定

明年度に建設決定

製品は専ら内地市場へ

採算の基礎も見極めついた

特産納會

各方面から注視日銀の所有公債賣却が

0

酒精抽

出工場

の引发を眺めて潜株共和保全であったが潜株共大體において種他な

飛躍的な業績

八八〇、〇〇〇

一服の商狀

四八,000

1107111四

JAID 一世七〇

期會單

金金金料金差金之 部

加賀矮動

・多年の際

0

の農康が主因かなしてる累年の問題を中心とする累年

前鐘東大水錢新五銘 ▼ 「新新新新數豆品柄丝・

小秋の 南州 事鐘もい

局内斯 二三八 東福斯 二三八 東福斯 二三八 大〇三 大〇三

保 合

本語されが高期は為地

為替錢

産

利益金

假未保差證貸預現有商別野興排 證實人分 價 跨藏業 達療保資 證 藏 珠海子(香

原算 業株式 己 ケ 罪

日より三十 窓回 0) 兵衛

恨 情 の明光南 替取資寫 一日までを通ります。

一河合オールスターキャスト 三國万流 **耕金只≗二十銭**

二十日現在)

金金金

原産候也 金金 金金 金金 第左ノ如

取 峰銀順洲隆替 銀義 要預銀銀貯

期

来る遊は一時に軽減する謎に行・約四分の一の二、九五五千圓を記む時のて居るので、他に財職の 府時代の鑑織に對し新政府はそのの取入としては重要な役 田駅は一〇、五九六千個の舊政的 ので、これは經滅すべきである られる

完かしてある。

現在の高率な朦胧は一種の悪税一能性を示すものであるとも解し得

關東軍司令部 鈴木顧問談

満洲國の財政

くに及べば相税収入は全般的に著 民心の安定及び各産業働く緒に就 特当及し、歐内の秩序回復され、 特当及し、欧内の秩序回復され、

固

結果左の如く内定した
 一、農村賃余問題 高田紀平、小塚宮町けの画務大臣の施政方針
 一、総合問題 中島頻園大郎、作田高太郎 大郎、作田高太郎 大郎、田中貢 川崎克、田中貢

学权

質問者顏觸れ

滿鐵倍額增資

休會明け議會提出

三省連絡會議の決定

松田氏を先頭さして

H

休會明け民政黨の

豫算質問要項

聯合協議會で決定

財政整理にも着手

税制改正と並行し 齋藤首相葉山へ 政局暫し『靜養』期

満日社印刷所

在滿同胞に對する

息の

會で決定、なほ本會議、珠等總會

休會明け、委員會設置

東京二十八日後』政友會は二十

民政黨大會 民政黨大會

より内相官取で開會、蹇縣首相、する内秘省議は二十七日午後二時

さて若興總裁の紙説を以て休會明上宣武、碳栗、決議を簽表し、除 上宣武、碳栗、決議を簽表し、除

【東京二十八日後】民政黨に明年

鐵道問題は

結局可決され

時練替へ後る故に實際上一

相俟つてその經濟の養津の

満間の経済



満洲の木材伐採

共榮企業社で計畫

を民間題に就てした。 なく工業移民に就いても考慮を排 なく工業移民に就いても考慮を排 た事を申し上げて置き度い 災害救濟の 新國際團體

大使館三等書記官 京カルカツタ在動を命ず 總瀬第一

辯證法的

院院があつた金融問題に就ても理 災害に依る窮乏な救済する為の参られる事を希望する、との意見の 政心以つて救済し得ない例外的大島振興の見地から放可く之を願ご 際が組織された右側側に地方的財 常校濟基金積立に関する新蔵際

た主義經

上海在動を命す 公使館一等者記官 上田仙太 公使館一等者記官 上田仙太 用徳氏は卅一日を以つて停年退職 類京在動な命ず 大審院部長更迭

これつた 決定期春一月八日歌令されるなるに就き後任は左の如く廿

發行所

八四〇二番

芝電 (43)話

四三二

改

難關 軍民 一致努力せよ 多門將軍、告別の辭

主要都市から

不生産者狩り

蘇聯邦が新法令で

對しては適宜改造を命するやう次之な實施し現に建築中の建物

智レプスリ

國

他設容易なる物より全國各地方長官に割った記》二十八日松本

多門二郎

東られるが、一方自重派が至畿雄 うと であるカら、本案は上程される協 あつ 合には相密の紛糾は発れぬものと るが あった。 選擧公營以外の 運動を禁ず る地方関係 し無真の軽率を動か 「モスクワニ十七日教」蘇聯邦甲 り得ねものを除外して年産的仕事。
 「モスクワニ十七日教」蘇聯邦甲 り得ねものを全部狩出し他に要請行委員会は二十七日左の法令。 に拠ばらぬものを全部狩出し他に要請行委員会は二十七日教」蘇聯邦甲 り得ねものを全部狩出し他に要請行委員会は二十七日教」蘇聯邦甲 り得ねものを除外して年産的仕事。
 「で、不具者及八催験上仕事に搬送」することを規定してゐる

南亞聯邦も

師清

八田副總裁は三十日入港のうな八田副總裁は三十日入港のうな

苦

野

大電かった

野

卅日便船で歸連

田副總裁

金本位制を停止

選舉法改正の内務省議 日数』南亞職邦政府は金輪出を禁 本年中の

獨占の弊を除き

全般的福利の增進

日滿瓣提携懇談會

五日迄に於ける七年度八日發』大蔵省養表―

對外貿易

定期叙勲を宮内省から養表さ官、華族其の他一千七十名の 歲末定期叙勲發表 二、三、九、五六二 二、三、九、五八三 二、三、四五九二

本年第一時の海外にの活動状態をは、東京での上、朝鮮終地田明年一月二十年の活動状態の活動状態を に向ふが大連、新京、

十八日午後七時半東京曝發漸

谷

堤拓務次官渡滿

平

堤政務次官は高橋事務官、池東京特電二十八日發』拓務 特殊使命はない

現代哲學思潮 聖書物語(養料の巻) 宗教以信仰の起源 の『唯物辯證法 スト教の本質

愛な 聖書物語(新彩の巻) ればこそ き 0

学山取政テー月中の像第のみを機構は細陸早々のため一九三三年度構は細陸早々のため一九三三年度 佛新內閣信任 全部の深葉が貧施される込む子か

中の課税を徴収する権限を興へしたてゐる

地方長官に通達 八日發】山本内相は

災害防止 高層建築物の

し既に英國を始め二十七國が基金を積立てる事を目の

佛戰債支拂再

考の條件

十一谷 菱二郎著 ルキシズム 簡惠 藤 春 共著 簡 集下附 問こ者 七部 一番人 0 定價四十 定價三十 妖 定 定價二 定價五十 衙四十錢 伊 二十銭 送料各六銭 (下上) 門 議 送料 接 錢 送料六 錢錢 溪湖村八 送料六錢 父歸る三篇(現代) 學一般生 小篇 集 稱 遺 送 定 の表 将紙 (議) 年舞の踊 つちゃ 野原の 國民歌謠 やまのあひだ 0 0 を 仰ぐ 郭 旋爐行 H

丁七日午後一時左の娘く登表され【新京鷹話】「殿都翅波計画家は二一

新京建設計畫發表さる

一百平方キロ

十萬を豫想

社

說

生の自治小都

、その指導者たるもの打算的のものは成功す

迎歌書投 内以行手五

の結が、流ると

あ所の純魚なる社資諸石の心事のに於て、瀟洲の開養と、交化のに於て、瀟洲の開養と、交化の

如何に氣暖つ

学家一と言じる、職婦社会では、か何に香入金班 が人と戦し光頻が知の若い。東

のダンスを置いる云ムの

市

沈供せ

奥地筋質り

大豆軟調

のと野ねだって ないにほく「難りけいも ないにほく「難りけいも ない。 ないでは、 ない

ない。何かの形式に於て総書のと、悠々関々と難つても居られと、悠々関々と難つても居られ

◆定期後場(銀建)

◆問題化した満盤社

も時と所に依

変更あるべきものさす がにありては事情に依り場所の

金貨現送

「大阪二十八日登」 政府では海外 ・ 五百覧 「邦俊子三百五十萬圓」 を 五百覧 「邦俊子三百五十萬圓」 を 日銀大阪支店で兌換し二十八日の 神日出帆東海丸で現送した、 これ

てその總領七三六二二千国に上

不動產貸附 二厘利下 除計に利用する地方で間相場が根 送の困酷な地點、現大洋を一時に これし極めて小範疇に止まるもの當行はれるものと見られてゐるが

電の結果、何れも二厘方引下ぐる を政府金利は大蔵省と各特観と指 の結果、何れも二厘方引下ぐる 十八日勧銀、夏銀 一十八日勧銀、夏銀

八質を救出 河邊岸本兩氏

見られてゐる

新華、東拓) ・利率に依る(農銀 ・利率に依る(農銀 鋭附は胸記利率

北滿特産の出 『聞風特電廿八日聚』 我問島派遣 東は二十八日八道派西北方屯田繁 たわける大賊駅の東部を働き、去 る十月延吉縣老頭派に於て人質と された減速、岸本麻邦人を救出し と

機の馬車出廻は半 が観京への馬車輸送 の場車輸送

人絹上場認可

を変かとなく、無誠もない場合り も、此人遊の膜の中では蒸着く所 は解つてゐるからに外ならね▲そ は解つてゐるからに外ならね▲そ は解かてゐるからに外ならね▲そ は解かてゐるからに外ならね▲そ

大阪東京で

の抗日家の解散線に人継があるの

認可あり次第

明春、事業着手

位堂理事初て語る

京米、剛市場は一月十五日より人 高米、剛市場は一月十五日より人 場際可电線中のところ廿八日正式 場際可电線中のところ廿八日正式 場際可电線中のところ廿八日正式

北平政務委員會

良に指揮な一任す

满

振つて撃退の尻披ひに力艦を出すっとりなのか、誰が左螺な棒性を

愈々

發賣一社團

滿洲文化協會編輯發行 四六版

題

ふ留發協滿名物似名本 意行會洲稱あの稱年 たに編文並り出に鑑 を御纂化に、版類の

アウト

場實施の見込みである

露支復交と

中國共產黨活躍

(土) 上海特派員 日森虎雄

村上滿鐵理事

と共に廿六日大阪に向の関係質。京中の巌殿村上理事は八田副縁 郷里にて越年

本中心に開かれた昨日の北平総称 を中心に開かれた昨日の北平総称 を対象は無実的に無河及び北支の のみで基盤的事項の計談に入らな たので、難以下各階校にすとの決議をせる を立る意識の目的は速でられ と今一度意識の目的は速でられ と今一度意識の目的は速でられ と今一度意識の目的は速でられ 軍の配置は何等變更せの様である

つて此の決議の結果 と同様であると論なし人間をが太子派の質問に適なか 「東京二十八日**数**」日銀では最近。 市中銀行や信託會社の希望に應じ 日銀所有公債 賣出高千萬圓

下局長、警務局は正午開保課長及下局長、警務局は正午開保課長及下局長、警務局は正午開保課長及

關東廳御用納め

リ、その累較が一千萬國に達して あるが、これは他計會社總行等が これは他計會社總行等が 説に野し郷野に否認してゐる の本部選するので、その希望に順じ た後で此の公儀賣却が日銀の納付 を調達必要より出たものだとの風 ので、その希望に順じ た後で此の公儀賣却が日銀の納付 穀遊粉よりも調ろ公債 御用納めの式を行つた 義深き大同元年は泣いて なすところがあつた又旅順民政署主任級を自室に集め一場の部示を

の年末年頭

出來店 T. () 出來店 T. () 在二六〇五二六〇五二六〇五二六〇五二六〇五二六〇五二六〇

四四五四〇

○現物後場〈銀姓〉

も午前十一時夫れん

n

日調

通

十二月

號

B 發

なま 政策を しょり 一直 として なま 一面 を として が、他の 満洲 國 全部の 緩 き 近く が、他の 満洲 國 全部の 緩 道 も 近く が、他の 満洲 國 全部の 緩 道 も 近く 長、吉敦顕路常局では淅洲國交 國幣建實施 兩鐵路局近く の事務を執る筈である の休暇は二十九日より明年 十八日、満洲國各官職にお

豆出来高ー七七五

油 一四二五 四二五油 一四二五油 一四二五 建(出來不申) 聚(出來不申)

耐寒劑等下

任關東廳屬柔關東廳遞信書記 後義 国本 後義 關東廳辭令二十八日 公學堂教諭 佐藤慎一郎 事

材料薄に

鈔

海軍燃料廠御指定品(位段者、設定の大き、共して防炎養生の必要がありませんとればへあれば、どんな専門の

保合開散

唯現大洋

大人(天野〇園長夫人)

見られてゐるが

財 近 失語 失語 大男 新 近 失語 失器 失器 失器 失器 失器 失器 失器 失器 失器 共産 出來高 期近八十九萬國 出來高 期近八十九萬國 出來高 期近八十九萬國 出來高 期近八十九萬國 15年20 15年30 15 ◆定期後場(單位後)

市場電報

勝山洋行 後場二節

装だつたが、質

生徒募集縣及教育了了了了 聯盟調査圏への回想片々 満洲と列國の文化政策の一面 大小小谷泉山

商

特輯世界政治の中心に立っ滿洲土川井八日巻第一時 古雄知 錢賣號

說明香進學) 等ドライニング商会

最新光軍去無水清 淨洋服 毛皮 絹物裏門

元旦より

値

1

ガイド 井保固翁の半生…

鈴踊舞新

拓殖企業を商業権民級関 移民送金一億圓海 海の日本・海外

1 を民界インフレ景氣 を民界インフレ景氣 を展界インフレ景氣 を展界インフレ景氣

洲 協

も日本文字を解する者の一日も手離せぬ寶典である。

劃期的機會に於て編輯、內容等全部を更改した。最新各種の資料を 基礎として、滿洲一切の事象を網羅した。滿洲に關心の有無を超越

なつた今日に於て、「滿蒙年鑑」を「滿洲年鑑」と改稱すると共に、此

兹に滿洲は一躍全世界の視聽を蒐め有史以來の最も意味深い活躍と

ち得た殊に本年度に於ては新しい理想に輝いて滿洲國の創盤となり 本年鑑の聲價は創刊以來十有二年に亘り、斷然內外の類書をノッ し、全く滿洲が持つ唯一の整備せる國際年鑑たる賞錄を贏

¥ 150 郵 10

全滿各書店發賣 苟く

發行所

記の山かなずといった獅子で、第一変取りに来ないので倉庫には遊失が最後、特別のもの、ほかは苦肚が最後、特別のもの、ほかは苦肚

月光の窓にしみつく啼は遠方人もめざめてあ

別れにも人を思ふさ

たってば何か愛し の

日











會社製品 髙新

販賣所

匆半判三百廿頁

ン 62 型

ハドリ

同情週間義金

ダイナミツクスピーカー付

册

附

錄

伯のは

型 ベントウド球使用 大阪朝日懸賞一等當選品

ペントウド球使用

聊盟ニユースはラヂオから

優秀ラヂ

オ提供

9





代

理







電車の忘れ物

増える

年の瀬の流れを軽く1では高れた方は電車乗換へのときを大連人職一の足・水電におおいと希望してぬますとなり、領往く人の足も次第におおいと希望してぬますが、お正月用のおいとを選してぬますが、お正月用の「概 ノンキなマダムやお嬢さん達 遺失物係迷惑の事

お正月用の さてどんなの

殿方の意服に、また御

金銀の靴は汚れてよっ

松竹梅の盆栽室内に入れた 湯ざめをせぬ法 家庭重寳記

家庭総會の近頃のつきり活練立つ もン様に廻つて来る働き日を空し設在する大小数十の派出帰意或は 個人館の事情で出られないとしておしせまつた年の確なあちこちに 一二二十二 は家族の病練や

ひつばりだこ

さすがは年の暮です

のはお風呂 湯ざめたす た

貴女のお子さんの場合は レントゲンを撮つてからに

ん、もかし 締かな色漆になります、梅は水を種類されて か、つた磨も流のまられて生々と度二三分の 俊彩を吹いてやりますと枝や葉に

たもので七圓五十錢から十

間 生後一年四ヶ月の女兒、今 ・ 一年後一年四ヶ月の女兒、今 ・ 一年後のたり恰定急性脈炎で人 ・ 一年でしたし秋の種類別にも風 ・ 一年四ヶ月の女兒、今 勝ち種痘してもよ

肺炎を患つてから發熱

反對の火の手を挙げたの

三二年婦人界の展望

う日の名

百が成功法 功する型

不 装 飾

大連市信濃町

十の事業界はどう

離島 津製作所大連

特別大演習大阪御駐輩の砌

光浴を賜永

日光浴 は

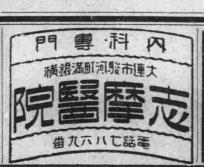
說明書御申越次第送呈 さ

尾形醫學博士

奉天、新京

式會址

肬膀



自爆飛行機犠牲者の告別式

後任には製造課の起原實氏が栄進

工場長後任 製鐵所化學

湯の火事

漢速町二宮崎尚明堂電五九一八 海舎 自会会員

大連沙河口大正通八五 三共商会 大連側場隣様本泰局能七八六二 大連側場隣様本泰局能七八六二

よく貸す

第年 筆並修精系門大山通速東 大連風年華納院 第二二二六番

姓 媛 あんま 小児 作出 計 が、 婦人刺、ハリ会、マッサージあんぶく

列学が実施して

でに入って米質騰貴し消標各地よ 廻りを見てゐる 「無順」 撫順の光維数酸原では今 「終なく昨今は一日二十五六車の出

深

・天帆高級御化粧紙は

吉野町一萬堂

第66 大連編演館畫夜撮影 男女支那服の準備有 大連編演館畫夜撮影

車の運行を見るに至ってからは城での運行を見るに至ってからの後数申自動

【無順】奥地新賓地方の特産雑穀

粉"鈴木七八

章役附總都經也章 C 樂順 3 一級 山地方事務所風粉係級 八氏は今回大連蕭臘木能標

新聞雑誌を種に

惡徳記者の詐欺

懲役六ヶ月の判決

在民は能ななして泰天、大連方面 出廊は幌に五千石に及んでゐる 生態は驚撃弾性で一層打撃ならけ を呈してゐるが今秋以來の産業移來不況に喘ぎつ、ある桁柄九、一 及び良下伽牟に見ぬ於崇氣で活況、

凱旋部隊送別會

續々と轉出

場に急行戦か追続したが地震では

と考えている。

を表示の

というでは

を表示で

というで

育格安大連市薩摩町九五米村 教十叠より四番中縣具用

木ネ ツギ者疾町二三二 鈴木丈太郎 電四六九二番 ・ 大連市二葉町六〇

林春 諸病家ハリ灸専門療院

(電三七八九番)

金も五千餘元强奪

大連市經劃町二二二 大連市經劃町二二二

不況に喘ぐ

陷つてゐるが、

新賓地方特產 出廻漸く順調

○兵第○職れた

日滿官日

石同主催

撫順米穀商

十六月に減少してある

戸の繁業

販路擴張に シニュ

佛國土木技師來撫

蘇炳文が銃殺は確實

複音班は該条谷を敷見諸所残る限 れず遂に一時死體捜査を中止する

に二十六日午後六時から納金を開 を受き者二十餘名にて支部長代理 を受き者二十餘名にて支部長代理 の疾沙師部新三郎氏の矢渡式より の疾沙師部新三郎氏の矢渡式より

全力を盡し捜査

方面が網路機廠総製と観た一座線王屯に現れ西方に砂砂出車に参加され速走したが、の指揮する○○名の警官隊が出事に強迫され速走したが、の指揮する○○名の警官隊が出事が網路機能機能としていた。 こ 1 動し警備についた

情報を得た鞍山〇〇隊、「現れ西方に向ひつ、あ

死體捜査に出るする中

【金州】金州民政警に於て今年初 を対ち本月二十七日送に取扱った なから本月二十七日送に取扱った ない、激増振りであるが銀馬騰或 では今年初めの不酔線に佐る既界。

武德會支部 弓道部納會

壁調の反響と見られてゐる ひは今年下20~書名1~

後の酸品療廿二枚と五圓の酸品療」である

満洲國の建設には

時債金の許可願いに出るものが毎、『奉天』年末を控へて熱酸婦の臨

とか内地の困つてゐる兩親の許に

の山を越え鐵道を横立した模様に同版脈は少數部隊に分れ東西鞍山

4

際 電に野する希認等の耐味を求め、 東に野する希認等の耐味を求め、 東に大・ に選述するを力能し多大の

|鷹は目覚ましく着々効果を取め

撫順千金寨商民 つて健全なる満洲國安住 がある故 折橋二十七日午前長手・

撫順の拳銃强盗 八質を拉去

より常局の探知取調べとなり約三 一動で事を響い対事より懲役六ケ月一 もので本人も染々と感する魔がに裏恋勢力して

女子にも責任あり 女子師範宋靜一女史の獅子吼に 感動を與った宣撫班

世んそくたんせき良楽市内配達 定價金六十銭、金川園大連市監部通三十三番地大連市監部通三十三番地大連市監部通三十二番地東 然堂 楽 局 大 格寶買 大連市聚號節五 費其他家畜類診療 サステムパー狂犬病

■日清汽船 財出 団

店 海行 華山丸 三月二

十七年 日日日

指輪、時計、金融品 自金融、金製品 上の際何でもウンさ 本の際何でもウンさ ない。 一角第二二六五〇〇〇 お電話次第店員参上 畜

中川版科醫 東川版科醫 東京國東九三常繼續附近 大連市三河町二 大連市三河町二 大連市三河町二 大連市三河町二 岡部紹介所

建多性會員至急募集 減心看護婦會主 企業等三浦,第子 聖德斯二丁目三四六 電話九二六六番

家護婦派遣

大阪高船線式大連支店 (家園) (大阪高船線式大連支店 (家園) (大阪高船線式大連支店 (家園) (大阪高船線式大連支店 (家園) (大阪高船線式大連支店 (家園) (大阪高船線式大連支店

株式會 門院の應需



著名薬店、食料品店にあり 福原正義先生創製

でも特別領針
大山通年の高大質店
大山通年の高大質店

江海郵船株式食社大連代理店

日本郵船株式食社大連代理店

日本郵船株式食社大連代理店

日本郵船株式食社大連代理店

大連市山縣運電話 (三七三九番大連市監部通告宴檢

大連市監部通告宴檢

「東級所 丸 一 商 會

取扱所 丸 一 商 會

取扱所 カー 一 商 會

阿波 國共同汽大 連 支店 関大八九一・五〇〇一 物符餐賣所(大連市伊勢町) リスト・ビューロー

一阿波共同汽船

四世十八二十二七世

近江西電停前電話ニー〇四七番

●劉帝石教智丸 正音藻符

■ 川崎汽船) 山崎

ある酒品

キン・ザマンチュウ

寄附

黃衣 裘 日陈町 三浦屋

学衣 変 経験用 日際町 さかひや 電圧 コニハ四五番

順放送

西公園町六九 電話八二

温い人の情け

奉天署へ

「奉天」年末に際し貧困で泣いて ある哀れな人々のため各方面から 多大の同憾を寄せ色々な品物を持っ のて来て「これを困つてゐる人に 後も毎月送りたいさ一個青年から次の如き手紙を

| 一包みを寄附| | 場合に関係を表別| | 場合に関係を表別| | でのでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、ま 藝酌婦連

臨時借金

不用 品流傳

を 見当町10 電話サナガ 電話サーイヤガー 電話サナガ

(四)

一角地帶

の敗殘匪

放火、掠奪、强姦の限りを盡くす

日滿軍警が包圍追撃

へゆく暴虐

年の瀬を控へ

眞

京原にて出辺の岡村多謀副長との挨拶と門中將は二十六日新京に凱旋した『寫眞は新年を選り、「「「「「「」」」を選り、「「「」」を選り、「「」」を選り、「「」」を選り、「「」」を選り、「「」」を選り、「「」

白

と知らの顔これで生徒諸君の自養的の印象を一層深くした傷兵の新聞記事を見て非常に感激してゐる様だつた。便の受持の生徒がツッジを實つてゐるさか聞いたが知らんれ、近頃生徒が事變の戰死者、てゐる、愛搾の井手先生はニコー

た時間金にあてるべく此の各体中を有意義に過ず相談響まり、二十五日より毎日列車の郵資事題の戦死者の遺族、賈陽兵慰問につき協議を重ねた結果聯頭にてツツジを賣り、其の賣上 にいじらしい少年少女の姿が客人の注目をひき、奇特な行為として聽記山の賞識の的となつ

の戦死者の遺滅、貧傷兵動間につき協議を重れた結果際頭にてツッジを買り、其のの戦死者の遺滅、背縁記山小學校の三四五六年生は自豪的に組織立つた委員会なつ

擧美の生學小

冬休を利用し

驛頭で躑躅賣

其お金で戦死者の遺族や

傷病兵を慰問

【安東】正月を眼の前に控へ食ぶ のその日を過ごしてゐるうち窓にに騒つた鮮人が安東署へ出戦、正 統な二三回窓んだことがあり立派に騒つたに、その願ひが性へられて大 入れて貰ひたい、さうすればモと寒脈にリッ………養州郡委州館東 からと悲魎したので緊察では兎と永脈飛作所不定の密志遠(こしば廿五 無住所不定の為め留置すること) 日安東署に出頭し、貧困に加へモ なつたが、本人の喜びは大したも

とネ中転の身を持てあまし流浪しのであつた

銀盤上に跳躍の

小學校リンク開き

どん底生活者に

れたが戸縁校長は摩急は有難いが としいな得す犯人のおがるまで 校長の媒優は其のまゝにすること なり各保護者に對してそれがと 惡少年桑原

日満軍警の努力が

にきびとり

面白い様に効く

年來の信用!的確の効果!

▼素顔の美を貴ぶ 御家庭人の親友▲

館天順谷桃 龍 元黃發

| 「大学の大学のであった。 | 「大学の大学のであった。 | 「大学の大学のであった。 | 「大学の大学のであった。 | 「大学のであった。 | 「大 無上の福音 送局さる 日午後零時年發 滅びゆくさま 面白し

服藥翌日の爽快さ 配ご

無.用

轉するその整效の説明は茲に干萬言を費す ベールを内服すれば生理的作用により直に胸 m海外諸國に到る迄絕大の信用を博しつゝあ ルは現代治淋薬中效め最も速き薬剤として 題作用を行ひつと排出する效力を有す。由収され膀胱内に入つて强力殺菌性の尿と化

本劑の特徴は

尿は藍色に變じ强きリベール臭を放つて 殖しつ」あった無数の淋毒菌はこの

痛と酸熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感 してウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊

それがためたの排出が却つて以前より刺しく その上更に事物を注入して一層の刺戟 たどれた尿道へ挿入し尿

権は百害あつて效果の微弱なるもので

最近大連教世軍に飛び込んで自豪 のであるが本年九月前僧を愛して のであるが本年九月前僧を愛して

大正天皇

聖忌謹修

憲文職事山本古美(ご)は本年二月

逃走藝妓取調

手に押費らむとする店あり、決して迷りてはなルを無めむとする客に對し続けの多い安物藥を ~ 廿七日 十 四

速め効

數日後の徹底した喜び

留置場内で迎春

鮮人の變な懇願

早速願び叶つて大喜び

大の整選に吉田、井手先生の指揮 大の整選に吉田、井手先生の指揮 大の整選に吉田、井手先生の指揮

【風風城】秋木莊驛務員桐井氏(

のスピード第一人者は高く二年の と順を追ぶて午後二時終党。此の 日好天鮮に悪まれ見物の日満続人 多数にて盛會だつた。 信同小學校

道より分泌する膿を逆に尿道の臭へ押込むため

佐って大正天皇士通聖宗法事執行 佐って大正天皇士通聖宗法事執行

大正天皇祭

御下賜品

外到る處の藥店に

ん病に悩める男女

貰ふ人の 贈る人の まごころ よろこび 紳士のひげそりにも 御婦人の顔にも お子供の皮膚にも 番よい石鹸です おおX 年歳マ 玉花にに

賣

元 元

鳥

世衛衛衛衛門等品

話

四商

二井物產株式會社

载

貴金屬優秀花瓶優勝盃練銀器七寶燒品贈答類

番八一六八話電

11

M

オコシ

浪速町浪華洋

行前通支那風呂向

興金

店

四

五

四番

地

販

ぎ 治 文光光や兼 商 洋 堂堂堂店堂行

中ッ能山高石

川ル田久原

商商 活商洋 店會堂行會行

3

No. 60

¥ 60.00

月賦提供

1

ラ

ツ

W

ア蓄音器

供

回金御拂と同時に現品先渡

大連市護速町 荣

大連市連鎖街を大連四一四七

大神市沙河口市場 一会

話六四十會

九店

需要家のみに直賣



タイヤーはダンロップ特製品付

石炭商・

語商

E

輪界 0). 革命車 ヤ

コースター、Y 二五・〇〇 ム號

外の服洋紗羅

を寄立御度一たしまめ始を いさ下較比倒防。段値ご物品

町葉青市順旅

番六八一話電

店

商野吉

滿篇 大連唯一の老舗世興金店へ金器銀器の御注文は

丈夫で 心斎橋通 ル天服 かい

DA

1

洋服附屬品並鉛類一

式

山

洋

三服

小学生用(黑上下) 1000

三九八多

海產物問屋 陸海軍御用達

町 正 朝. 三町 商

季節もの新柄 順近江屋吳服 即散策の節

旅 順 商店

今

冬

流

御婦人コ

御婦人お子様オ

ご洋服は!!

ト地は三

各種毛糸ご

所 秦店 井 生 液 尿 湯 陽 湯 胜

ブ

エ同協ヤー和

事務室用用

3其の他(病、盲腸炎、ううみ等) ・全卒中、中風(全身不響の時) ・原として、赤剣、目の) ・原として、赤剣、目の) ・原には、下の時等 千代田生命保險相互會社代理店 滿鐵 貯炭 場 構內出張所朝鮮火災海上保險株式會社代理店 專科内 院醫 富安 一番 のの五八話電



即効

軍需 用 品品 DB

5 \$ 制産し 株式舎社 地和高 大連市位渡町三〇 ▼消費



醫學博士 澁谷創榮 電話六五六五 掛 西公園町春日小学校前 血壓及婦人內科助膜及慢性請病 入院隨時 X 線完備

実用品豊有 帝 進物品問屋 · 語納儀式 藤井卯高店進物部

冬が訪れても



記念品 御用達 級 高 主 新 所 商 (満洲國向美流七宜煉特慶) 華

伊勢屋の 毛糸専門は 二六一九番) 五七四八番) 五七四八番) 突其它角)帝(一六五五

ダダ 屋屋 支本 店店

野 木 品馬

シックな近代化粧にはゼヒ

ーワの水白粉か粉白粉を

三木元子女史創製

肺門淋巴腺炎及漿高不良呼吸器及消化器慢性病

チタニウムを主劑に持殊の成分を配合せる 手輕に鮮かに出來上る 々としたお化粧が

つも變らぬ明るい サーワ白粉と 内は一場一第1でも回域 開三側以下400~東京市 用三側以下400~東京市

んから美化する ワ白粉

最も能率的な美粧料 素晴しい附着伸び、明るく



粉白粉には高雅な白、スマートな肌色 澄刺たる新肌色、があります 愛用家優待懸賞中一等錦紗 羽織着物一組宛十名外賞品山の如し 目下サーワ白粉及化粧品御 〇ミッワ石鹼本舗

水白粉には清浄な白、生彩ある肌色、

上品な濃肌、明るい新肌色、また

物(白・肌・濃肌・新肌色 紅(爆入と携帯用) 化粧品 賞金金名金一 を三三三三七五五三三四五四二五三各三大三 を三三三三七五五三三四五四二五三各三大三 を一十十十十十十十十十十十十五 加十五五五十十十十十十十十十十五 ご 経験経験経験経験経験経験経験経験経験経験

星進第次越申御「融一常一の一粉・白」子册小

粧保ちのよい事も驚く程です **冴えて個性美を發揮し、又化**

から、安心して何處へではお

完全に無鉛無害の新美粧料で 出掛けになる事が出来ます。

絶對に白粉焦せず、肌膚をし

#Lに配る子供送の対命版な限が に坐しスケートに歩きかえる、銀 でもら外套な脱いで相対参の椅子

上に師り

場仕

込み

かな滑走ぶり

が無でないやうな酸拌で、それに低れる、同行の桝田北平らは減な無け時々勢ひ除つていとも原就

彌生池に變り種の老紳士

ある日の林總裁

日

閉鎖する遊戯場

各署管内で六ケ所

なった代表的公許賭博場

・単三月小園子署管内に喜園(東郷が従来の内地延長主義を放って)と確けた行政方針に出

は二十八日午後一時久下沼監察官 としてゐるに鑑み、桝蟹移居長 「大連署廳機築に 本上、大場小園子、三浦沙河口 「大連署廳機築に 本上、大場小園子、三浦沙河口 「代表的遊戲場を十二月三十一日隈」 「代表的遊戲場を十二月三十一日隈」 「代表的遊戲場を十二月三十一日隈」 「代表的遊戲場を十二月三十一日隈」 「で表的遊戲場を十二月三十一日隈」 「で表的遊戲場をする方針に決。」 「で表の野菜につき重要協。に 「で表の野菜につき重要協。」 「で表の野菜につき重要協。」

严如閉鎖

林局長の新方針で

討伐される利權屋

が謂『遊戯場』に

結婚と血液型 素でもなく文他に流産する何の原 要して非常な関心をもつやうにな って来た、最近日本児素愛護際歴 その研究を盛んにして居るさうで って来た、最近日本児素愛護際歴 その研究を盛んにして居るさうで もれるやうになって、専門家は今の の土肥整度博士の話によると、歌 あるが萬一それが事實だとすると 発の人をが自分のに際に たいのに智慣性に雙々微範す をの形究を盛んにして居るさうで 方れるやうになって、専門家は今の の土肥整度博士の話によると、歌 あるが萬一それが事實だとすると 発

だけではなくお互に血液型も調べ組織的の男女は「花柳病の有無」 『偽れる未亡人』 でなければ結婚出来なくなっ

たのである。 鰯と大根と黄金狂 いでロシア、郷漁といふ順位だ、人種的には第一位は日本

対電池のスパークな際用した仕組 を結びつけ更に石油を詰め込んだ 水種を吊るしその下に炭酸を敷き

白木屋の保険

此間の白木屋の出人原因がある、この男時計修繕 た得て乾電池と電氣のコ

「「集都を合同させ、大規模の俱楽 してこの機能に全市に散在する各 してこの機能に全市に散在する各 しているとするにあるらしく、而 があるとするにあるらしく、而

命乞ひ

実管内に於ける信樂部の知さは一 投機難に投じて素晴らしい勢ので 対機難に投じて素晴らしい勢ので

は今後継野に認めの方針に決定しいてその世的を達成せんとするもりで、從つて個人能この種の許可ので、從つて個人能この種の許可

猛運動展開か

きの人豫審終

二百七十一名

歌を選が、という。

有罪

切大連から強河に向

大工丸寄港の地天津間優秀定期

家賃値上ば

りとは?

逃げ出す店子

襲中に

東暦は出来れたと早くも二軒引載 安暦は出来れたと早くも二軒引載 た、大連に空家は多いのに蓋し

ガラつ魔のロラなインフレ影氣は一起までは二階三十五 をした、驚いたのは店子だ、同ア は物質騰貴といふの 安居アバートは数日前来都一月か はなかつたのにこの 安居アバートは数日前来都一月か はなかつたのにこの 安居アバートは数日前来都一月か はなかつたのにこの 安居アバートは数日前来都一月か はなかつたのにこの

逃げる鼠賊

袋の中に泊

近ひ込む

満鐵線を横斷

「靴屋」と名づけて終った。 とは勿論だが彼は屋號ま 0

キワホテル

一の「建國靴」 右廿三日夜八時頃より不明御届け下されし 一十二日夜八時頃より不明御居け下されし 一十二日夜八時頃より不明御届け下されし 方に謝儀を呈す

電影し三触機の配換除は製中列車 ので三島鬱根の配検除は製中列車 ので三島鬱根の配検除は製中列車 で出動し室内に向はんとした ので三島鬱根の配検除は製中列車

【奉天電話】大鄉 發匪部下

> 明したので草津〇隊は 下一千名が集結

一般してゐるので二十八日朝來攻擊。一般に魏縣是九縣の部下二三千が近一年四邦里の大提徽、石高高棚子附至四邦里の大提徽、石高高棚子附近。

満俱入りか

宮崎實業監督の話

井上司令官

在米時代からの研究によって、いざといふ場合には動

では意外でも御本人に要 所で陶部さんの靴屋志殿

劉縣長を討伐

九三

金二十錢由順びまで由に御使用順びまで

ロース すき 境 五人際以上の御宴會、 呑放慰、喰放財 が じわ ずき 境 五人際以上の御宴會、 呑放慰、喰放財 愈々すき糖の時季が参りました

放三宅やす子女史の「觸れる米亡・大」以来米亡人間野が急に八緒敷いくなつたが最近大阪地方裁判所で「宋亡人だとて準徳也むなく慰愛」、「は認の難い」との見較から親族としい不行跡との見較から提出された妖魔骸處分の申請としたといふ間壁がある、當時でしたといふ間壁がある、當時でしたといふ間壁がある、當時でしたといふ間壁がある、當時でしたといる間壁がある。當時では大阪港區に住んである

金龍城を目アテに放火を中の木男の一個金と年の瀬に苦しんだ揚句保険

「無いであれるので 焼いてあれるので 焼いてあれるので がいてあれるので

ぬない相だ。 あつた

間島龍井村に

間島共產黨 されてゐる

が処何にこれを載いてゆく 返してゐるがその主なる

田庄臺州結

大連市天神町九十番地 北條口八十二番地 立人 廣 海 捨 藏

澤

愛知名產

3

香戶 村總財產管理人選任決定

酒渍

長崎名產

大連市機花率百四十番地上 中 治

治

图图

名酒 白龍正宗 印制語書贈物

トラッ ク溺死

昭和七年十二月廿七日 關東總地方法院 喪中に付年末年始の禮を缺

昭和七年十二月

醸造元

製自動車車臺 濱 田

つき年末年始缺禮仕り候 THE 洲日報社編輯局 本 電田八八 四

A 力車 一里 人力車乘用馬車改正賃金表

特約店 特約店 發賣元 大連市 三共株式會社大連工場 茂縣町村六 電話七〇四二番 電話四〇五〇番

惡醉、宿醉せず

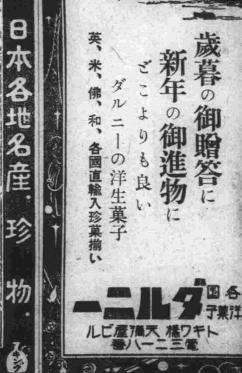
理研涛酒

酒 食 00

各

Ш

カラ 7 店



前九時半から連鎖街前の塾地 消防出初式 といなった

が實に滿一ケ年の大害理を終った。 焼定部のみでも千五百枚に塗する で全井署長指揮の下に株響務局長

ログラムで無ましく累行される筈 総能に戦災、来電戦師、答師のア 被管権子試乗、放水蔵智、分辨式 後管権子試乗、放水蔵智、分辨式

歩なるかも年々変那人が多くなあい著しい微笑だれ。渡速通の

◆正月の大和世の大

H

(68)

四一粒

電話 四四五七番 山 洋

大理与医場

塩と佛

內·店 貨 百 連 目:丁三斯速源



安富敏明

滿洲日報

話四四

H



連 TQAK

下クトル 法の革命的新療法 海病院長 凌 識 治 先生 創 製 海病院長 凌 識 治 先生 創 製 海病院長 凌 識 治 先生 創 製 海家院長 凌 識 治 先生 創 製 原法に失望せる人は速かに來りて此 をもれる、其事効頗る顕著にて最近になる。 一大教見さして大評判です。 単上の一大教見さして大評判です。 単上の一大教見さして大評判です。 単本が強くの古法で鼻腔の奥楽く樂 の書が、こもやけ、いんきん、ごく、 本のきが、こもやけ、いんきん、ごく、

御贈答用品の隨一 額椽三

店

お贈り物に 正月用に

桔

店

巷間今

壓亢

同校本科出身記島鍼灸療院



殆んど無代同様でジレット事賣特許の

新型剃刀刄が手に入るのです

著し御望みならば資棚人の所でジャットの「ゲッド・ウイル・モ ツト」をお求めなさい。さうするご新型ジレット即ち驚くべき鏡 い南京のある二重に使へる精良なる新型ジレット式剃刀刄五枚ご 合せて最良なジャット安全剃刀をみだけお買いになる値段を逐め て僅かばかりの相違でお手に入るのです

何故にジレット合計が斬る第大な提供をするか何故にジレット最 新式の特許品でも断る優良品を売んご只同様で提供するかごの養 ひが起るわけです。

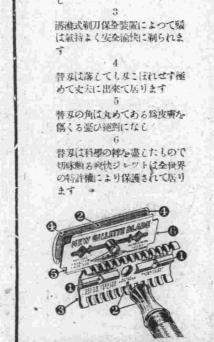
第一にジレット會社は言葉の上でなく實際の上に於てジレット新 整特計制刀ミ特製新型ジレット剃刀及が世界最良の剃刀である事 を表示していからであります

第二ジレット含耐に皆様の窩破損の襲れあり効力に限りのある舊 式剃刀を検察する機会を提供したいからであります新しくて好い 剃刀を以て皆様の舊い剃刀に取り代へる為め全力を傾けい。こ思

これ以上懇切なるお願いはないと思ひます直ちに實捌人の所へお 出て下され「グッド・ウイル・セット」をお求め下さい数にも時に も限りがありますから此有利な質物を選じないやうなされませ

GILLETTE SAFETY RAZOR COMPANY BOSTON, MASS., U. S. A.

Jenuine Gillette RAZORS BLADES



ジレツトの新特長を

御試し下さい

ジレツト安全剃刀は鬚剃りの快

剃刀及び替刄に特別加丁を施し

てありますから錆髪色の憂ひな

感を與へます





に之榮"來"出"の髪お ♪意用:御□のらか今章

上が洗くし美らかんし はープンャシ王†花。るげ りよ何でつとに時 /すで物:贈の好恰:



痔性內

別古き 0 にほどうことは、これが、いれて、よりいにこの

> 椅子張用裝飾織物 營業科目

敷物室內裝飾織物一式 椅子張用 織物及原料一式 電車汽車自動車船舶用織物 ブラインド及リノリユーム ブロック各種 (在庫豊富)

電話 56324

直輸入卸商

陳濟堂の顏代表宛電報を

聯盟事務局に通告

(日曜木)

那が日本の手によって表司令陳濟堂は聯盟に對し

に米國を抱き込み を圖

十餘個師の兵力を北支に集中し一切の計畫は變敗に一任することに決した以北席となり熱河問題計議の結果全力を駆けて熱河を防禦するに決し、午後三郎北平二十七日登』北平軍事会議は二十七日午前十一時開會され、慶良始の宋哲元、應極

北支に三上

ー餘個師を集中

なほ秘密協議では防禦策として三

米人殺害事件

極東へ調査團派遣

以戦會議常設委員會が

鬼將軍多門中將

執政に離滿挨拶

麗はしい劇的シーン

里 『門司特震二十八日襲』三十日大 連入潘潔定のうずりい丸の起なる 経容証氏 人田訓總裁、陸軍中将山内神夫 松方五郎、杉本秘書役、山村中 佐、古市大尉、田村重訓、鎭目 貫森川優、三天谷知紹 二十七日午後四時半 書氏(滿洲國通信社大

▲宮崎愿一氏(實業家) 同上 長) 廿八石入港香港丸にて鰯連 定で内地へ 日午前九時餐一週間の練出氏(電通大連特派員)

右にアメリカ、左にロシア、雨

何等變革は無

露支復交による影響

宮川書記官の歸朝談

右手の黄金、覧は態象でありと

支那側へ夕服る。

正さ 人である女が、一人分の場所なあ けた。 「寒いれ」 「寒いれ」

おい眼で、ちつと見てゐるだけの女とが一跳た下げる者もあつたけど、冷た 小なた 小家

治井薬 小川氏オプトロー 能治器。 性子宮內膜炎。 價 三通問分 三國五十 慢性淋漓。膀胱炎。 儇 三通問分 七國五十

◆特約店募集



何等決定を見ず 内政の重要議案は可決

對日策は失敗

伍朝樞を起用し

禁酒期成同盟も活動

廿五歳未満者の

禁酒法案を提出

い丸船客

であるが、 であるが、 であるが、 変に、 変を 販売を 販売を 販売を

川斯夫氏は今回本省の一ソウエート・ロシアの野日感は一八日養一駐ソ大使龍二一命令を受け締縛したが氏は語る

神座ーい。

全度ばまた岩手繋花巻附近で金される時代が来るう。

れた、アメリカへの

刀匪の彈除の娛樂が天然来であ

滿鐵當局於

東京廿八日發至急報」政府はいより

休會明け議會に滿鐵地

課長會議

政府が休會明けの議會

多門将軍の熙財政部總長訪問(前列石

郷菜で居らず、又融級数上京後飲所との交優が出ましての増資家が政府に提出されて居る学だ、若しる

三中全會の收穫

が はり得ない場合後来員が之を代行する。 で はり得ない場合後来は政治會議 にり得ない場合後来は政治會議 はり得ない場合後来は政治會議 とを置がその任務を代行すること なのてるたのな改めて中央執 なのであたのかでめて中央執 を重常務委員が之を代行する。

大陸晴る(五ノヨ)

更に今後の事業記載な決定さんと問題が生じて来たため、これが其

ふいを横を向い

■ 本林園の生活力は温い ・ 国は洪巌を示して居るが、洪巌と云ふものは人権の何處。 第一個は洪巌を示して居るが、洪巌と云ふものは人権の何處。

マダムは、握つてゐる手を振つ

満蒙の戦慄

(186)

直木三十五作

朗畵

滿蒙熱は凄じい

太田哈爾濱公所長談

五縣は出品承諾

満博出品勘誘から

つたが二十八日入港香地鬼にて除かれて父君解棄の為郷里岡山にあ瀬県の高郷里岡山にあ

織体影會出品の動態及新興識州國明年七月常市に於て開催される日

年の大川健に海繁東だ

日入港のほんこん鬼で麻魚

品の水満を受けて際低した 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 出記の水満を受けて際低した。 になり、特水な質素で、 になり、特水な質素で、 になり、特水な質素で、 になり、特水な質素で、 になり、 になり、

はり扇とのどで

若丸が軍隊慰問

一行六名ご來連

發動船の火事

日

内地農村青年の

蘇炳文軍は

陸路秘密に歸國

蘇聯側が支那ご交渉

厚司に参脚牛で

八達續々來滿

滿洲國軍が急追中

挑魁 照應 ・最後か

本海ボは二十六日午後二時頃網 大他多數の小銃、槍を開機した、 野心を敷の小銃、槍を開機した、 野心を動の小銃、槍を開機した、 野心を動の小銃、槍を開機した、 野心を動の小銃、槍を開機した、 共に殉職した原恩城警察署加門奥・蘇城前伐に出動中、藤洋部長等と 遺骨着連 年の滿紫熱は却々大したものだ 加門巡查部長 滿洲の風土病

に離灸に関し研究しその方面の材、を利用して満洲における風土病殊と 十八日入港赤港丸で正月の休暇 研究材料を蒐集

術者を要求してかり一ケ月報前級 高層さん速です。 北浦における建設工事に多數の技 一杯、楠语氏は語る 來講した、厚司委で舞き膳料、工四十名が楠語一夫氏に引擎さ 条名の大工さんが一塊り間工物 送られたが、廿八日入港香港 送られたが、廿八日入港香港 北滿の建設工事に

東北六縣中の

熊谷直治氏歸る 活動寫真映寫機

職親しく勝幸な動職し金職政の感地に駐車する勇士なる各部職を訪れてる各部職を訪れてる各部職を訪れている。

仁三郎、澤田光 して満洲事婦以来第一線 心の質情を内

自暴自棄から

七日午後一時三十分戦而微り、ちされ飛賊弥りに多忙を極めてる。廿八日入港館を死で渡界の鎌京山一郡の領別丁里が作の、火車

妻子を置去る 失職者の歳末哀話

が、陸軍甲将高柳保太郎ほか四十なほ相談役は大連民政署長永井四十

三、整築物の映勵移制及び其の處で、整項で、整築物並に工作物の審査及び 等の権限を有せしめ単に形式に止 歲暮贈答好適品 下村は不起訴 三千圓拐帶の

景品付大賣出し 樫村洋行 2 気製作報

物公共建築物の設計理义は各官廳の指定理人は各官廳の指定

物の使用買收、貧附物の整理及び監督

、 運動場、 乗場、 大変場、 を修理 を修理 を修理 を修理

新三千萬坪の大なる廣汎の地域で 通川より西は大屯に辿る二里四方 地大中心として東は伊 いい は城内附原地た中心として東は伊 いい が

第一期五年計畫で

滿洲國新國都建設案成る

教師共の間に基盤日道路ありて届一内の土地鬱質禁止も解禁な見るこ教師共の間に基盤日道路ありて届一内の土地鬱質禁止も解禁な見るこ数語がの間に基盤日道路の大田の土地鬱質禁止も解禁な見るこ

國都建設諮問

委員會初顏合せ

の根幹なす建設法原

内を除いた新建設地

一里四方三千萬坪

地球策な合理的ならしむるため受益 を関係ななずじのである

一般なななずじのである

一般なななずじのである

一般なななずじのである

一般なななずじのである

一般なななずじのである

一般なななずじのである 町速漢市連大 七三七三話電 chechechechecheche 北の風 晴一時量 各地 溫度 世八日午後一時 世八日午後一時 世八日午後一時

込

員

同女

見サ

習

五十名名

面會時間 午後四時まで

大連市信濃町一

四〇番

大連會館ダンスホール創業事務所

(可關物便郵種三维)

大阪第四部で軍隊

閣出入記者圏代表一行

顔觸れ

おしたが藤間の顔像れば左の通り 大連市能満洲大権魔会では二十七大連市能満洲大権魔会では二十七大連市

御待望久しき一大舞踏殿堂

遂

出

(大檢直營) 大連

ホ

ジ 美妓群のサ ヤズは帝都一 ス Ŀ 流の堅陣 開

どうぞ是非一度御出を

皿 盛 重 詰

今年も是非御用命願ます毎年御高評を得て居ります (御電話次第參上致します)

年内に開館する

の大ダンスホールで

単移長のユニホームの

大連丸に突つて定期を結む事となった事だ、三十日から酸糖を天鬼の

近の第二郎公判に於て結構となる 係開廷され、全部犯罪事實を認め

一等一名、二等七名 つた (額真に長春丸) 大連丸に突って定駒な

スツキリ延びた二本十名脈やかな事だ、午前十一時半の大歩近新に懐しい船一三等四十八名、女のお客さんが三

三十日大連丸ご交代

要煙室スペシャ 特に要ったところはソシアルルーの手料の香りも生 大洋は真の顔も臓やかだ、同能が全てークが新に赤 十番パースに着単したが出述への 訴を

遺氏外一行六名が打連

できる一様なお見舞 でするます、張り扇子さのごで樂 るのが本當の軍隊慰問ださ信じ であます、張り扇子さのごで樂 もみの少い陣中第一様なお見舞 する級です

第二の五一五

會會長吉田城法氏、

によつて動きますからる間の像定は軍司令部にが、突を語る

五十分着州車で鉄着する 剣舞師の軍隊

装をこら

T

人起訴さる 蛇の目嚢司主

長春丸歸る

熱河方面に近く

学海青匪を痛撃

その企圖を覆し潰走せしむ

我が茂木部隊の大勝

郷多田正義氏は、劔道三段の門人 変入港のうすりい 城で赴速する大連入港のうすりい城で赴速する大連入港の影響像師 みであると 職向 多田富美子

京大木村潔博士來滿

のところ、運発の側に掛けてあっ「鎌火した を横北繋舵場に繋寄中の繋動艦落」し時は大事に至ったが午後八時頃 を横北繋舵場に繋寄中の繋動艦落」した状套に引火し附近の荷油に駄火

四師團詰記者團

熙倉氏留置さる

出資者の仲間割れ

の投機業者が非常に増加しつ

非常時間家を国教するにしかすと

公

と契約し日本人のみ出資で日本人のか出資で日本

悪棧日商部の

在東京新聞社の第四師團話記者團一するが各師團及軍司令部に對し在大阪十九新聞社及報知、體質殿一謝の意を傳へ携行の慰問品を分在大阪十九新聞社及報知、體質殿一謝の意を傳へ携行の慰問品を分 軍隊慰問に來滿 全國の慰問品を携へ 機な各職隊宛映寫機 六ミリ活動調直撮影及同映監機一するが各種順及軍司令部に野し十

・ 十八日までに約十級 かしたがその間日酬部 が強領情が強領情が 師保、松山町五番地横である、右は市内撃線 明五番地安点機設理と外二名は勢務出資の下外二名は勢務出資の下 大学術し日本人のみ出資で日産部なした井来一(19)等が悪臓以陽打を出が日産部を經常してゐるが娘、中止したるに揺らずこの事を知る / 受職度を設け、あだかし満洲人後、中止したるに揺らずこの事を知る / 受職をおけ、あだかし満洲人後、中止したるに揺らずこの事を知る / 受事したのけて質は疲名の出資者が銀 脅迫これを脅迫歌として取調べた シ酸 見せかけて質は疲名の出資者が銀 脅迫これを脅迫歌として取調べた シ酸 見せかけて質は疲名の出資者が銀 脅迫これを脅迫歌として取調べた シ酸

およいできい、四大神経共七十銭 であるが3の塵々物熱を難してあるもので 質店を通じて費買するといふ制度費買の注文を受け契約してゐる仲

一大学を表すた。東端しい大学を表示した。 「大学を表すた。東端しい大学を表示で、世界政会派は中のところ二十七代と到る際引が張り肌の無人俱楽・殺人逮儒薬、島根、牧野な恐喝薬、大林ななと、大学を表示に、東端しい大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示という。 「一大学学・教人逮儒薬、島根、牧野な恐喝薬、大林など、大林など、大林など、大学を表示により全教権・大林など、大学を表示という。」

滿博顧問の

觀話七四二九番

大連市二葉町二番地(越後町通り)

一等より十等迄 「個二十錢(夕食附) 一個二十錢(夕食附)

開店 本 後 大 會 開催致しますから奮て御参 の開店披露の爲左記に依り大會を開催致しますから奮て御参 でましたどうか皆様の娛樂場として御利用の程御願申上げます 豫て計畫中の麻雀俱樂部天牌が愈々其筋の御許しを得て生れ出 被露 本 後 大 會 開催 昭和七年十二月二十八日 東京四谷大番町工

金牧博士及び共犯大棒等が終入後に変に、一般での実面に暗殺計議あるな知りを発表して取調べたシ

鄭懋宜啓

よいお餅でよい正月をお迎へ下さいまし

お正月のお餅は林洋行

林泽行 兼

野町七 =

H

にありつけないであとの三百万至 | 一一二 | 宇宙 は家族の病氣や すかしせまつた年の減たあちこちに | 一一二 | 宇宙 は家族の病氣や すがしてる方、全質四百名の大きな食で きのこの頃ですのに、さすが年末 たとへば食質四百名の大きな食で きのこの頃ですのに、さすが年末 たとへば食質四百名の大きな食で きのこの頃ですのに、さすが年末 たとへば食質四百名の大きな食で きのこの頃ですのに、さすが年末 なん はありがたいもの、最近の派出婦 はありがたいもの、最近の派出婦 はありがたいもの、最近の派出婦 はありがたいもの、最近の派出婦 はありがたいもの、最近の派出婦 はありつけないであとの三百万至 | 合は人食を減らすどころか女と見 はるがいるのですのに、さずが年末 にありつけないであとの三百万至 | 合は人食を減らすどころか女と見 はるがないます。

松竹梅の登載を室内に置く場合

松竹梅の盆栽

そいで澤山の着物が重れ

百新成功法

引いたり續いて肺炎だ何だと恐ろお寒い時湯ざめたするとすぐ風を

湯ざめをせぬ法

→ 「本様」 ・ 「本様はどこまで買い進める ・ 「本様はどこまで買い進める ・ 「本様はどこまで買い進める ・ 「大肥・日郷・新潟銀工・願水糖・北海糖 ・ 「大肥・日郷・新潟銀工・願水糖・北海糖 ・ 「というでした。」

来。 不經濟なさころから、最近ではキ ルでは乾燥するこ割れ目が出来、 不經濟なさころから、最近ではキ

ひつばりだこ

さすがは年の暮です

殿方 の心服に、また御

を選ぶか さてどんなの











化粧料は

髙新洋行

販賣所

全滿 各 地 特安東、鞍山、各

特約電氣會 社

泰天,

新京

元總

洲

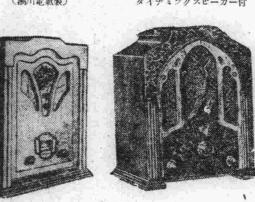
會

月光の窓にしみつく嵯は遠方人もめざめてあ

菊半判三百廿頁 册 附 是壽者。健康法

現金も最近になってウ

ジャクソンベル25型 ジャクソンベル27型



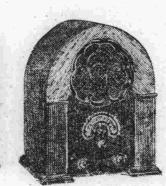
ペントウド球使用

交流

ン 62 型

1

大阪朝日懸賞一等信選品



七球スーパーヘテロダイン式 ペントウド球使用

オ提供

敷物漆器 家具装飾

大連市信濃町(市場表門前) 渡邊洋

增田 義一 特別大演習大阪御駐輩の砌 光浴を賜示

昭和

0

會社島津製作所大連出張所 株式島津製作所大連出張所

よろこび、魔婦運動の萬歳な叫びま具骸家の研究を依頼した」といふニ

電車の忘れ物 ノンキなマダムやお嬢さん達 増える 遺失物係迷惑の事

一割れ 易いエナメル靴の

二風内外のところ、大人ものけず」と新品同には防寒靴をお繋のしませう、ゴ ▼…全には防寒靴をお繋のしませう、ゴ ▼…全

たいと希望してるます

お正月用の

にでも一寸立かって変取って覧いては忘れた方は電車乗換へのとき

人る前に種類されたがよいで既今健康の恢復天然域の流行既能に治療し食物と榮養を充

177を控って温度の低い場所へ置いて開花を運らせるやうにせれば いて開花を運らせるやうにせれば 館かな色漆になります、極いか、つた塵し洗の去られていまられて

貴女のお子さんの場合は レントゲンを撮つてからに

座談會

間 電後一年四ヶ月の女兒、人種種類のなり恰度急性麻災で大種種類のなり恰度急性麻災で大

勝ち種痘し

なるから病院でいる なんでしたし、 なるから病院でいる なんでした。 いのではあま なんでした。 ないのではあま ないのではあま

肺炎を患つてから發熱

三二年婦人

う日の名だ

の出來る は

說明書御申越次第送呈

这

尾形醫學博士 胱膀





聯盟ニユースはラヂオから

優秀ラヂ

嘖

K







告別式

は詐欺権観點として吉林警察署に る内前記四百九十二個の金も貨幣生れ監時住所不明杉山吉次郎(ご) して大臣領取りで遊覧に耽ってる、書林 】原籍静岡駅引左都奥山村 り宿原に消らす料理屋部りに横浜

新聞雑誌を種に

忠徳記者の詐欺

別車にて赴任すると 前線接近二十九日左

「 ない 」 大連済戦・

氏赴任

懲役六ケ月の判決

全力を盡し捜査

蘇炳文が銃殺は確實

1一・ドリール氏同電氣投師ニグ 景仁氏の案内で来源、撫服炭験

佛國土木技師來撫

れア逐に一時死體捜査を中止する。なく捜査したが死機は未だ競見さ

今後はより一層の大な

神にも女

感動を與った宣撫班 新く事を管い知事より熟後六ヶ月 を身間除な未決に収答されてるたらので本人も染々と続する違あり 今後を選去の優いに軽急労力して ので本人も染々と続する違あり

添順千金寨商民 撫順の拳銃强盗

八質を拉去

呼吸器障害に

大連明治町七路昭洋行 地間用具 本

瀬の

(説明書贈呈) 大連市播影町1111

金も五千餘元

凱旋部隊送別會

森地方事務所長、中本地方委員議 本地方事務所長、中本地方委員議 一本地方事務所長、中本地方委員議 一本地方委員議 日滿官民合同 れた 鈴木氏 大連市吉野町大 電大三一一番 大連市吉野町大 電大三一一番 下宿 数十卷445四卷十碳具用 意有终安大速市碳酸矿九五米村 數條一大月金二十歲45

出談は既に五千石に及んでゐる 及び財下無年に見ぬ経歌線で活況。 を呈してゐるが今秋以來の塵樂春 活況。

不況に喘ぐ

務部審資役附継務班は資に整義を社総が大七八氏は今回大連満銀本社総 古本 高信買入御報参上市内俱馬町110 交光 堂市内俱馬町110 交光 堂市内俱馬町110 交光 堂 白帆・天帆高級側化転転に 本ネ ツギ(ミドリ温泉下車) 山田行田(電三七八九番) ・ 本ネ ツギ(ミドリ温泉下車) 山田行田(電三七八九番) ・ 選選町二〇一電車停留所西

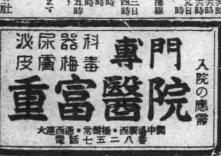
【鞍山】鞍山地方

撫順米穀商

中乳 バタクリーム 大連牛乳株式会社電四五三七番 アイスクリーム アイスクリーム アイスクリーム 第一大連・三四番 大連御御口大正通八五 三共府會 大連御御口大正通八五 三共府會 大連御御日大正通八五 三共府會 大連御御日本正通八五 三共府會 質印 の御用命は

思い切り

●門司尼道行 惠康丸 古司法美時 ●芝 果 行 縣康丸 古三十美兵 ●芝 果 行 縣康丸 古三十美兵 ● 故 涤 偷行 利通號 十二月光日 ・ 故 涤 偷行 利通號 十二月光 等時





電気 船来オスラム気所入除 温速町 山 形 洋 行 温速町 山 形 洋 行

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 東縣荷道所(大連山丸 月十日 東縣荷道所(大連山東 月十日 東縣荷道所(大連山東 1月七日 東縣荷道所(大連山東 1月七日 東縣荷道所(大連山東 1月七日 東縣荷道所(大連山東 1月七日 ●歐洲行人教製丸『京島李浦行行教製製丸』『京島李浦行行 11日本郵船出帆 ■阿波共同汽船

年の瀬を控 八の情け 年末大寶出しにア 藝酌婦連も 近藤金六氏は反物

角地帶

敗殘匪

暴虐

放火、掠奪、强姦の限りを盡くす

日滿軍警が包圍追擊

は、見追続し新業子にある海流と連絡 死艦を捜査すべく多数のの一同級駆は少數部隊に分れ東西鞍山 の己むなき残態に至ったの高級駆は少數部隊に分れ東西鞍山 の己むなき残態に至った

死態捜査に出養する由

てない激増振りであるが銀品騰或ひは今年初めの不景氣に依る財界

滿洲國

の建設には

登記作数は三千七百性を突破し暫めから本月二十七日途に取扱った

登記件數增

武德會支部

月の妮く多数あるが反物を置つた 臨時借金

女子師範宋静一女史の獅子吼に

にも責任あり

#関用具 ―― 其 他 運動用具、學校、幼 アイテアルボールー

東京 (中) 18 (中) 1 大 在實質 大連市聖德街五

10日清汽船 武出帆

(審章)(河南丸 月月三日 完備)(武昌丸 月九日 完備)(武昌丸 月九日

放送

案内

大文 変 郷網用 日後町 さかひや 電五四三七番

利見 東科 警 決

不用 品級切本位質受えず 不用 品級関連を対する

フヨ 品 海流情報

不用 品 富賀氏人衛報次第参上美濃町七九番 大谷南店

古着 特限前波邊所天電話六八四一番 特限前波邊所天電話六八四一番

大連市大山通り 小林文七支店 一邦文 タイプライター

日曜町などまる。第六六〇一番日曜町などまる。第一巻上

小林 左知

淋病 濟生醫院 大連市三河町二 通勤家政婦 無事一到一日一圓也 無人附續一日一圓也 與解析實實にて側鎖」致心ます 安信會主 主要 淺野 靜 子

中川上田 科勝 大連市西通九三常磐橋附近 大連市西通九三常磐橋附近

家政婦派遣

大連市領域町五八青俸世新樹州 大連市領域町五八青俸世新樹州 **学**衣 裳 旦藤町 三浦屋 ギン ザマンチロウ 連続的機座通り ある酒品

満洲國の財政

固

来る迄は一時に軽減する譯に行 緑四分の1の二、九五五千圓を記し此風の敬入としては重要な役 田賦は一〇、五九六千圓の張琰ある、これは輕減すべきである られる 日賦は一〇、五九六千圓の張琰ある、これは輕減すべきである られる

級幹部充實

其他諸制度の

、下級幹部充實のため將校生徒 ごっ、平戦兩時下級幹部の不足を述するを得ざるも 補ふため短期志顧将校の制度にとてその具體的事項は並に詳 二、目下に於ける中少尉の不足三は緊急を要する諸制度の改善 の増加

必要の兵力を補充

値々團體の內容充實.



夕額經費要求の理由 陸軍、兵備改善家

案内容はこれを大別すれる郷の支出を河原に仰ぎし場由

民政黨幹部會

音委員と鎌葉委員との職「『東京二十七日簽』政府は本日の「隔議で将来の役制改正に関する審問者と疑問筆項は明日午」の議會に於る本會議集第

税制委員會設置は

断腸の思ひ

尨大豫算案を無瑕

で通す

松岡首席全權

政府苦肉

の装甲車

稅制避準備委員會 大藏省内に設置決定

大学では、あまりのダンチで民 の傷は、あまりのダンチで民 の傷は、あまりのダンチで民 の傷は、あまりのダンチで民 の傷は、あまりのダンチで民 切の出むなきことを二十七日繁助 に破ぐ窓原案を支持し縦縦等変抗 に他代質選挙を終り係會と し窓解を求めた、選案區の利容を にのがなし、この疑り天 し認解を求めた、選案區の利容を は他く窓原案を支持し縦縦等変抗 護で破縁のようで、 切の出むなきことを二十七日繁助 膨脹発気に対する変がを だめてゐるから何とか紙を立て での他代質選挙を終り係會と し窓解を求めた、選案區の利容を ででは、 ででものが、 ででは、 ででものが、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででものが、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。 ででは、 ででものが、 ででは、 ででする でですな ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でですな ででは、 ででがな ででは、 ででな ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででな ででは、 ででがな ででは、 ででが、 ででが、

表された

▲會長 高稿藏相 ◆委員 黑田次官、懸琳主計局長 中島主稅局長、廣瀬豐作、賀屋 東宣、石渡莊太郎、各大藏書記 東宣、石渡莊太郎、各大藏書記 大村清一內務書記官、懸琳生計局長 大村清一內務書記官、懸琳生計局長

あの際、規則を以つて組織する事になった立て見、定したが同會は官制に依らす左の立て見、定したが同會は官制に依らす左の 稅制改正準備委員

膠濟鐵路回收の 具體案決定

內債成立後交涉開始

全陸軍より 國防獻金 **像薬を装金に提出不可能のため** 棚は組織早々のため一九三三年 を変を表金に提出不可能のため 日取敢了一月甲の豫算のみた漢な詩會に提出不可能のため、

致努力せよ

時は臨時で之を組

之に當り

本 第六條 税制改正準備委員舎に書 ・ 第六條 税制改正準備委員舎に書 ・ 第六條 税制改正準備委員舎に書

税制改正

準備委員會規則

告別の辭

全部の業業が就施される送ボ字を用中の課税を徴収する権限を無へ用中の課税を登れてる権限を無へ 四野五十三で可決し現攻隅が信印金に提出したが、下院は五百二十

各体給を割く

大使館三等書記官 京 大使館三等書記官 京 外務辭令 三宅哲一郎

問題は

同可決されん

衛事兼公使館「筆書記官 高潮真

歐米局第三課動務な命子 外務事務官 井上庚二 新京在動を命子 大審院部長更迭 松浦

るが焼き結果にまでは至らわだらあっても結局は鉄道津菓を否決す

日決定明春一月八日餐令されることなるに就き後任は左の如く廿八となるに就き後任は左の如く廿八となるに就き後任は左の如く廿八となるには、

新くて満洲國政府 斯くて満洲國政府 野で

動を禁ず

學法改正の内務省議決定

顏惠慶

駐露大使決定

のである

営以外の

は蘇替後落の結果右引上げとなっ二十八日官職で公布されるが、之

春一川一日より外國電報の料金を東京二十七日餐」逓信者では明

外國電報料

可能を表現の のに任命し父東北義所事を積極的に で任命し父東北義所事を積極的に ではから、大東北義所事を積極的に

は一年以下の禁錮又は五百個以 以外の方法に後り選梁漢頭を為 以外の方法に後り選梁漢頭を為 にたる者」を追加し、進度者に したる者」を追加し、進度者に

考の條件

歲末定期叙勲發表

振替東京八四〇二東京市芝區新橋七丁

改造計

補大審院部長
外所部長

委員會も設く

『東京二十八日後』民政黨は明

民政黨大會

財政建直しの

歌の根本的越直したなさんが 為すべく世下關係方面に於て立家 が、 康原の茂人に願する稿。 送には税制改正無備委員會を設 るが、 康原の茂人に願する稿。 送には税制改正無備委員會を設 るが、 康原の茂人に願する稿。 送には税制改正無備委員會を設 るの要約りとし、明春体館明け頃。 を設置し、各省行政機關を初り財 の理論の下に財政家備退備委員會と回樣 のの根本的越直したなさんが 為すべく世下關係方面に於て立家 を表情である。 とになつた、な 欧陽旅に就き様本庭の郷舎配光を の要約りとし、明春体館明け頃。 の要約りとし、明春体館明け頃。 の要約りとし、明春体館明け頃。 の要約りとし、明春体館明け頃。 ので、 改出方面についても馬到なる。 では、日下閣係方面に於て立家。

石井子の

12

渡歐延期

委員約三十名な満く家な選舉法中由参考案に基き道附縣に選挙出止 に加へることいなった 馬軍は甘肅へ

論があるが、一應法律都談館の答「リーのペニスに向つた 選經委員會機本論としては種々議 権は二十六日年後九時富地養イタ 年に延長する事 終日名所舊院廻りを行つた松陽を 「東京計七日養」 石井瀬次郎子は 藤定のところ最近伽廉忠はしくな 藤田のところ最近伽廉忠はしくな ベニスへ向ふ ル廿六日發】廿 帝國主義論 書簡集下附 現代哲學思潮 經濟學。實際知識 痴 人の 愛すればこそ 宗教は信仰の起源で、唯物辯證法で 書簡集上 苦野浩二著の 2元主義經濟學 聖書物語(新約の巻) 聖書物語(養料の巻) 批物 納と経 辯證法的唯物觀 平 佐藤春寺著。(上)原四十銭 澄報六銭 傳 土師隋 キリスト教の本質 英國勞働運動史 一谷 義二郎者 一谷 菱三郎著 見 野浩二者 角と経 七部 義輝 定價三十錢 送料六錢 一著 定價三十銭 淺彩六銭 定價四十級 法拟八級 定價二十 赤門 黨 经科+錢 を横四十銭送料八銭 何ぞや イ川イ ン 川っ 準ツ 利ゲ ゲ 十ゲ ル 均少 鄭ン 彦ス 澤著 澤著 澤著 多忠 隆輝 2 議 送料四 xx 草坊平つちゃ 自作機舞 踊 詞 集自作機 童 滿 集 年の一種舞踊詞集 壊婚京二 の二行の 白重進接 野原の郭公 川のほと 旅 爐行邊に 二葉亭主人著

明春、事業着手

伍堂理事初で語る

連、正副總裁と會見の 一日大連簽案天一演長 一日大連簽案天一演長 が政務、京城經由 ない、滿級にも開家 ない、滿級にも開家 は語る

露支復交と

能現象であり、同時に非常な興味がら離に財前における一つの特徴が がら離に財前における一つの特徴が がら離に財前における一つの特徴が がられて来たのである。これは誰り前な

中國共產黨活躍

(土) 上海特派員 日森虎雄

を 有する今日において、 露支殿交換 で、 如何に聚飲なしのであらうか 大、如何に聚飲なしのであらうか 大、如何に聚飲なしのであらうか 大、如何に聚飲なしのであらうか といふことは最高の地しく要慮し

になな解析大同盟等の とて、ソウエート同 を建立すること を建立すること を建立すること の中國調査團、同時に 関心組織と、同時に 関心組織と、同時に

八質を救出 河邊岸本兩氏

全滿各

店發賣

發行所

電話三七四一

協

劃期的機會に於て編輯、內容等全部を更改した。最新各種の資料を

苟くも日本文字を解する者の一日も手離せれ資典である。

切の事象を網羅した。滿洲に關心の有無を超越

基礎として、

滿洲一

弦に滿洲は一躍全世界の視聽を蒐め有史以來の最も意味深い活躍と

ち得た殊に本年度に於ては新しい理想に輝いて滿洲國の創肇となり

¥ 150 郵

なつた今日に於て、「滿蒙年鑑」を「滿洲年鑑」と改稱すると共に、此

クアウトし、全く滿洲が持つ唯一の整備せる國際年鑑たる賞錄を贏

本年鑑の聲價は創刊以來十有二年に亘り、斷然內外の類書をノッ

愈々發賣 | 法人 滿洲文化協會編輯發行

七百百万

炭

G

鑑

移民村藩の敷設を見るこ 十七日午後一時左の如く要表され

此二十年來の倦まざる

新京建設計畫發表さる

と今一度動脈ですとの かつたが、繋四腕にす かつたが、繋四腕にす なんとする動脈の目が まで、 繋以下各 がの目が と なりとする動脈の目が なりとする動脈の目が なりとする動脈の目が なりとする動脈の目が なりとする動脈の目が なりとする動脈の形が。

良いない。 なを説所金利は大きれると各特銀と形が が一般に決したので二十八日動銀、農銀 に決したので二十八日動銀、農銀 では、これに決したので二十八日動銀、農銀 では、これに決したので二十八日動の不動。

東で楽朦朧山の各部隊が聞いております。

滿

た

n

| 本天電話||二十七日泰山線にて

町尻侍從武官

つに八厘を増加すった八厘を増加する。

の年末年頭が開始というでは、「新京電話」

拓銀、楽銀、殖馬、東拓)
社の定めたる利率に依る(農銀
である利率に依る(農銀

を部域とも思ひく 御用納めの用 もアト三日を続すのみとなった二 十八日、臘州断谷信鵬においても を部域とも思ひく 御用納めの用

世 出来高 五十里 出来高 五十里 出来高 二十五 一七六五 一七六五 一七六五 一七六五 一十六五 五 一四〇五二四〇 油 一四二五 一四二五 三十枚 出来高 二千五百符章 出来高 二千五百符章 第(出來不申)

日銀所有公債

賣出高千萬圓

の休暇は二十九日より明年一月三意をすることゝなつた、年末年始

一百平方キロ

口五十萬を豫想

繁備等か顧感して適常配置選定 (又)官廳其他の施設、執政府各 (内に適宜配置す

北平政務委

八日發一學段と韓復樂

不動產貸附

二厘利下

公園附近または公園

てその總額七三六二二千二に上

一類など共に廿六日大阪に向い駅旅覧 実家と會見を送げたが、その後送 上京搬道側上に正月を送り五日再び 上京搬道側上に正月を送り五日再び 上京搬道側上に正月を送り五日再び

含その他敷地 六・五

向ふが大連、

見られてゐる

東東南部総合、東東東南部総合、東東東南部総合、東東東南部総合、沿線を持ちよび新京への馬車・総会、沿線を持ちまび、新京への馬車・総会、沿線を持ち、大連組織の馬車出廻は半の高級をある。東部総会の大連組織の黒線を 北滿特産の出 廻り狀況

满

すからその内容によってもカラハ ・ ないとは思ってもからでは あるまいとは思ってるた本果然、 ・ では、無難技能定や、露表協定がその ・ では、無難技能でや、ないでは からその内容によってもかラハン、 ・ 下では、無能カラハン、 ・ 下では、 ・ では、 ・ では ・ で 展した酸付かしてはぬない▲ 臓速の尻脳に乗気に終始する酸 臓速の尻脳に乗気に終始する酸 が、後になっても力

北滿製粉工業 休業者續出 軍の配置は何等變更が明日離平する事となっ

り大同 一、農安道路 二、開拓道路 二・○ 五、次陽道路 二・○ 大、吉林(大平海)道路 二・○ 大、吉林(大平海)道路 二・○ 大、吉林(大平海)道路

の体業をみ、現在では三工場を継續してあたが、更に一窓に関工場のみが無息能々とした。 匪禍の ため原料不足

・ 1、その累計約一千萬國に達してより、その累計約一千萬國に達してより、その累計約一千萬國に達してより、その累計約一千萬國に達してより、その累計約一千萬國に達してより、

市中銀行や信託會社の希望に應じ、東京二十八日後】日銀では最近

の事務を執る等である

四日より大同二年

材料薄に

保合開散

海軍内務隊消長杯省御田州業九ヶ年

を希望するので、その希望に態し数識別よりも響ろ公債として置く

▲ 前田孝義氏(上海事務所長) 甘 ▲ 酒井清兵衛氏(吉長吉敦鐵路局 派遣員)同上

送で此の公債資却が日銀の納付

原因について天実縁要粉工廠土經 であるが催かに素命を繋いてゐる有

堤拓務次官渡滿

説に難し絶野に否認してゐる

活動状態が 兩鐵路局近く 國幣建實施

| 「「「「「「」」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 日吉長、吉乾敷路管局では浦洲隣交の職業をで行ふことになった

に介入せれ決議

後島二部

小泉 … 小山

貞知

神根でとまって*

生徒募集與交外網交票政務的

(規則書要郵券二銭) 電話四三〇八番

15時中 久00 11平10 1至180 11時中 久00 11平12 115型 115型 115型 出來高 期近八十九萬國 明 近 类量 类岩 类量 类量 ◆現物後場(單位後) ○定期後場(單位銭) 週 満洲と列國の文化政策の一面· 聯盟調査團への回想片々………

出來高

特輯世界政治の中心に立っ滿洲十二月十八日整備

一段、アライニンク商会 電新米電気無水清 運 電話八三一六番大連弥生女学校前

耐寒劑電合 海軍燃料雇御指定品(値段書、説明書進星)
オ、快して防災後性の必要がありません 日 十二月 調 查 號 値 通報 明 下 日發 十度

元旦より

ガイドブック
太平洋・高八十九回、先軸折人の有影
大平洋・高八十九回、先軸折人の有影

奥地筋賣り 大豆軟調 市 況(世八日)

夏に賊隊が追撃中

人絹上場認可

大阪東京で

王道國の實在

土地其人民の間に發生したものが出來る。況んや其思想が其の

人為的や打算的のものは成功する他海洲移住民に関して種々

(ヘ)上水道は地下水並がに地上り調節と、而らて地上水さ共にり調節と、而らて地上水さ共にり調節と、而らて地上水さ共に水た利用ら地下水道と地下水並がに地上

第七回目の

京米、瞬市場は一月十五日より人に許可があつたので大阪三品、東に許可があつたので大阪三品、東に許可があつたので大阪三品、東

金貨現送

瀬上場實施の見込みである

村上滿鐵理事

郷里にて越年

而して此の理想は父支那の王道

なく、實に皇道の本

得る。而してその剛體の一一 名利の外に立つ者のみが成功

市場で家畜市場、中央市場で、小ヶ市場で、大阪で、小ヶ市場で、大阪で、小ヶ市場に入った。

爾所に保留し置くものさ校、位置並びに企養地は

は天主堂村の教父の心得がなく

社

說

移民関連以外が

本場仕込みの

肿かな滑走ぶり

に離れる、同行の検田主事らは氣を進まに時々勢が除つていとも無致

見事、トレース・、子供鑑は意外が

が二十八日後歌終年版。 東性以下三百九十名は京媛地方法 大強盗族火等の罪名により一味は 大強盗族火等の罪名により一味は 大強盗族火等の罪名により一味は

郎、品田直知、加納節雄、栗栖

▲體育研究所 山本家喜太、中川

るが満洲事皇突襲と共に東西轄

かとわ すき 燎 五人様以上の御宴覧、春放題、喰放題かとわ すき 燎 五人様以上の御宴覧、春放題、喰放題、喰放題、食なすき焼の時季が参りました

五人様以上の御宴會喰放題

顕有名になったものだ。

彌生池に變り種の老紳士

ある日の林總裁

神へる、勇敢に滑べってはまた勇 がに触れる、子供達もまた概義の がにはなる、勇敢に滑る、約三十分の滑走。

だ大なもので押収證素五千種に及り、 に 東事質については操者調査五萬枚に達する

中潭不二雄、

加藤二郎氏に「叔父さんに食ひ

に離かな漫走を始める、子供が、

鉄械低であるこの老網士こそ覧に我等の黴量器

岫巖へ 井上司 令官

凱旋部隊送別會 きのふ新京商業にて

を表示。 「本天電話」二十七日午前二時王 「本天電話」二十七日午前二時王 「本天電話」二十七日午前二時王 劉縣長を討伐

日九

月 =

鄧匪部下集結 「本天電話」北端の治安維持に蘇 全国内地に凱旋すること、なった *天出養來月中旬迄には全部引揚が天野○隊長以下先養隊は三十日

大刀會匪の

下参談は同方館最近の事情につき下参談は同方館最近の事情につき

が一番の激戦であったが馬の持ちに百三十頭だが醍醐の馬の損害は百三十頭だが醍醐の馬の損害は百三十頭だが醍醐の高の損害は百三十頭だが醍醐のではない。 では決して軽いものではない。 では決して軽いものではない。 では決して軽いものではない。 蘇官憲の

近入した蘇納文軍の兵士は見下トムスクにて蘇聯官憲の取調べた受い なスクにて蘇聯官憲の取調べた受い 『モスクワ二十七日發』 露顔内に の服を着た 馬占山と名乘 蘇炳文軍中の 取調に

3

した馬占田である」と陳連した

間島共產黨

四に亘る震気なる 私立飛行場 陸軍へ獻納 一八日餐』我國唯一の私

きの

小豫審終

二百七十一名

有罪

暴動を繰ぶしてるる。

郎氏が中央試験所に動務

満博の催しに

種運動を加ふ

きのふ市役所で協議

になったが準備委員を左の如く決

よりは早くより満洲に住んであ おける唯一人の親戚で叔父さん おける唯一人の親戚で叔父さん 昨春胎油パンの後明で斯界

九三 □樓

大連人力車乘用馬車組合

本能信数ます一度御来館演の北京料理な鑑賞味下さい 地震なし又六百人様迄の會場の設備があります出前は御電話次第迅速に御扇け申こます 大連市東郷町九三 大連市東郷町九三

人力車乘用馬車改正賃金表

直線三十丁以內) 金十四錢直線三十丁以內) 金十四錢三十丁以內) 金十四錢

方に謝儀を呈す 大は計画より不明御届け下されした 大は一十二日夜八時頃より不明御届け下されした 大は一十二日夜八時頃より不明御届け下されした。 大は一十二日夜八時頃より不明御届け下されした。 大は一十二日夜八時頃より不明御届け下されした。 大は一十二日夜八時頃より不明御届け下されした。

キワホテル

藥品販賣所 電話四〇五〇番店 爾話七〇四二番

精 婚 と 血 液 型 本でもなく又他に混影する何の原 に殴った場合は 大麻の酸素が膨んに行はれる網 図もないのに智慎性に度々流動する場所を表して非常な関心をもつつうになって、動きないのに智慎性に度々流動する場所を表して非常な関心をもつつうになって、動きないのに智慎性に度々流動する場合は大阪の大々が自分の血液に 別が合はぬからだといふ説が鳴った却下したといるで、最近日本見意愛護職盟 その研究を磨んにして居るさうで 古崎咲子=仮名の土肥い原体であるが、それは夫癖の血液 から提出された は、最近日本見意愛護職盟 その研究を磨んにして居るさうで 古崎咲子=仮名の土肥い原体・一般の大変になると、 は、あるが萬一それが事実だとすると 死後五ケ月も經2

(可能物便郵稽三第)

だけではなくけ五に血液感し間に指摘的の男女は「花柳病の有無」

と共に財産の假

水響を吊るしその下に炭炭を敷さればからあるしその下に炭炭を敷さ

白木屋の保険

滿洲國

知る 第京における 瀬州 (日本)

間入契約は既報の

隱れた美擧

街頭で献金の募集

は八分か

「米ご人だとて導幅止むなく振動から提出された財産假庭分の事態と の表に入たといふ間壁がある。當 がら提出された財産假庭分の事態と がの表に人は大阪港原に住んである。當 人」以来来亡人間脚が急に八条敷 た上でなければ結婚出來なくなつ 『僞れる未亡人』 定分かなしたが裁判所では前部の ような理由でこの假慮分を取消し ような理由でこの假慮分を取消し

も継だない内に懦夫を「時間な耐へ美食な程意楽地がない」の天井薫に引込み、この先にマツ||陸名=さんといひ夫の「な粗食をやつてゐる人が躺台に長」買込み電池につけたコードを隣家大阪港區に住んでゐる」るもので平常鰤だとか大根のやう「トを得て乾電池と電源のコードを がある、この男時間修織工だけに 金許取を目アテに放火をやつた男 放火のヒント

たが、名残し満さず紙原作に見るたが、名残し満さず紙原館で少将以

十年七和

逃げる鼠賊を再び

袋の中に追ひ込む

滿鐵線橫斷を企ら

也

高波〇團歸京

謀は脳絡の

凱旋部除序列

泰安鎮附近に

賊影を見ず

高波隊木下參謀談

日木屋といってその撮影につき職 実機能は養火場所たる四階以上に あつたものは全様、三階以下のも あつたものは全様、三階以下のも 器の横害についてはまだ決定して

利子は八分以内に

滿蒙時報

發行禁止

香戸大連管内老虎雞會老虎雞屯百二十大連管內老虎雞會老虎雞屯克二十

酒渍

へるな計解として設立されたる大 (他大で山岳地帯飛行演習に対適で 繋なる影響勇士の功識を永久に稱 變化多く不時着障場としてその債 要は多影響勇士の功識を永久に稱 變化多く不時着障場としてその債

ある

郵便物 奉天局大馬力

解議院が生れ十二月職業時報の館 水子電話』よる十月曜泰天渡速

継諜を加ふとて態度薬局の極正盤と 地質々には破邪騒正のため正義の 飛騰を養行したが此の総誌社は修

| 「奉天電話」年末 て年賀駅が編奏し で二十 年より四萬増加、 勉めてゐるが二

既食は既に九百九十六國に達しその二日大連神社及忠繁塔前年頭にの二日大連神社及忠繁塔前館頭にの二日大連神社及忠繁塔前館頭に は家天に居住してゐるその一切出してゐるか事實は肚長林叩吉

喪中に付年

末年始の禮を缺

○惡醉、宿醉せず

製電こと) で変行を禁止された解脱薬局での他に對し金銭を強要した解びず 田庄臺氷結 八日最高科料

・ 『奉天電話』田内室附近の河川は ・ 「通問前より完全に水結し人鳥の ・ 通行に差支へないが田内室以南の ・ 地は何完全なる水結を見ざるもの ・ 如く鳥車の交通は危険視されて ・ か如く鳥車の交通は危険視されて ・ るる尙家河は流水を見ざるもの ・ ないが田内室以南の

長江丸寄港 大阪 長江丸寄港 大阪 ・ 有音地に臨時寄港場備の ・ 有音地に臨時寄港場備の ・ 有音地に臨時寄港場備の ・ 有音地に臨時寄港場備の

大阪商船の

喪中につ

襲中に付き年賀御遠慮甲上候

製動車運搬 田 業

電話八八四 四三

き年末年始缺禮仕り候

洲日

報社編輯局

代

人仁 發賣元 特約店 特約店 醸造元

定價「四合瓶金六十銭の一角瓶金八十銭。

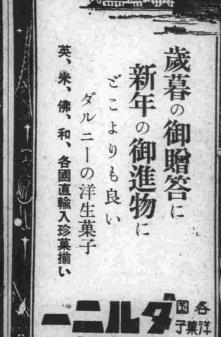
理研涛酒

昭和七年十二月廿十 期東離地方法

本院日豐

治 郎 大連市櫻花溼百四十番地

名酒 白龍正宗 見楊店員隆新 日龍酒造場 愛知名產 長崎名產 8 本各 界 地名産 カラス コノワ 珍 彩 00



月二十日和龍縣三道梅私立・九學校に放火、校長を殺害・三十日延吉縣黒禮郷公立第一 御詠歌團連の





聖四四

通切有效 强腦精力

電話四四五七番



貨百連大

安富敏明









にえ榮楽出の髪は ♪ 意 用: 御のらか今 上む洗えし美らかんし はープンャシ王†花・るげ りよ何でつとに時



話四 四 0 0

と言いう。同じ、日本なり、まることの

お贈り物に 桔 梗 電話三四三五番

NEW RAZORS BLADES

一生に一度の

殆んど無代同様でジレット専賣特許の

著え御望みならば審捌人の度でジレットの「ゲッド・ウイル・セ

ツト」かわ求めなさい。さうするご新型シンツト即ち驚くべき鋭

い南刄のある二重に使へる精良なる新型ジレット式剃刀刄五枚さ

合せて最良なジレット安全剃刀がみだけお買いになる値段で極め

何故にジレツト會計が断る第大な提供をするか何故にジレツト最

新式の特許品だる斯る優良品を殆んざ、只同様で提供するかさの疑

第一にジレツ4 會計は言葉の上でなく實際の上に於てジレツト新 型特許剃刀さ特製新型ジレット剃刀双が世界最良の剃刀である事

第二ジレット会社は皆様の爲破損の暖れあり効力に限りのある藍 式制力を検索する機会を提供したいからであります新しくて好い

剃刀を以て皆様の舊い剃刀に取り代へる為め全力を傾けだいさ思

出で下され「グッド・ウイル・セット」をお求め下さい数にも時に

も限りがありますから此有利な質物を選じないやうなされませ

GILLETTE SAFETY RAZOR COMPANY

BOSTON, MASS., U. S. A.

新型剃芽刄が手に入るのです

て僅かばかりの相違でお手に入るのです

むが組るわけです

た表示していからであります

子機會を逸する勿れ



ジレツトの新特長を

御試し下さい

ジレット安全剃刀は鬚剃りの快

剃刀及び替刄に特別加工を施し

てありますから錆壁色の憂ひな

溝滌式剃刀保全装置によって騒

は氣持よく安全愉快に剃られま

替刄は落しても刄こぼれせす極

替刄の角は丸めてある爲皮膚を

替刄は科學の粹を盡したもので

切味頗る爽快ジレットは全世界

の特許権により保護されて居り

めて丈夫に出來て居ります

傷くる憂い絶對になら

胚を奥へます

痔性內 椅子張用裝飾織物 營業科目 to X 近談科科 ブラインド及リノリューム ブロック各種 (在庫豊富)

直輸入卸商

電話 月 6 3 2 4



高杉晋一 那 (68)

同校本科出身

市場前



御贈答用品の隨 巷間人

となり、これには、これには、これには、これに

井手先生の指揮

た時間金にあてるべく此の冬休中か有意義に過ず相談難まり、二十五日より毎日発車の戦後事達の戦死者の遺族、真像兵動間につき協議な東北に結果聯頭にてツツジを渡り、其の質上事

| 『黒鷹媛』 | 常線|| 窓川小學校の三四五六年生は自動師に組織立つた委員會をつくり

にいじらしい少年少女の姿が客人の注目をひき、奇特な行為として顕成山の賞護の時となつ

知らぬ顔これで生徒諸君の自豢師の印象が一層深くした場兵の新聞記事を見て非常に感激してゐる様だつた場兵の要持の生徒がツツジを齎つてゐるさか聞いたが知らんれ、近頃生徒が事變の職死者、資命る、受縁の并手先生はニコートして

日

冬休を利用し

驛頭で躑躅賣

其お金で戦死者の遺族や

傷病兵を慰問

【安東】正月な眺の前に擦へ食ふ のその日を過ごしてゐるうち邀にに極つた鮮人が愛東雲(出嫁、正 概な二三回盗んだことがあり立派を取るしてゐると云ふはかない凝 中帯も治癒し何かの職業につける東風歌ーツ…… 義州雅義州薗東 からと懇願したので警察では兎も東京なしてゐると云ふはかない凝 中帯も治癒し何かの職業につける東風歌ーツに変みばかない凝 中帯も治癒し何かの職業につける東風歌ーであると云ふはかない凝 中帯も治癒し何かの職業につける東風歌ーツに変える。

ルヒネ中巌の身を持てあまし流滅。のであつた武龍代所不定の縦志滅。見しば廿五 無代所不定の縦志滅。見しば廿五 無代所不定の

銀盤上に跳躍の

小學校リンク開き

では、現地における結果の回転は継ばでのです。 ではてるた、現地における結果 の回転は継ばでのではなりと想

校長に集る同情

保護者會の寄附も斷る

盗難校金辨償の

鮮農の道徳心を喚起 兵匪、水災で全滅狀態に陥り乍ら 目發的に借入資金返還 スケート関きは廿五日午前九時よ スケート開き どん底生活者に

れたが戸塚校長は厚意は有難いが したり各保護者に割してそれがく 、なり各保護者に割してそれがく

(可認物便率增三第)

日満軍警の努力が

悪少年桑原 送局さる





安東署の極貧者救濟

速め効

服藥翌日の爽快さ 数日後の徹底した喜び

無用

留置場内で迎春

鮮人の變な懇願

早速願ひ叶つて大喜び

時に整へ雖き快感を示え、數日後にはそ

ベールの薬效を確實に知るには服薬前と 殖しつ」あった無事の琳帯簡はこの

大学芸術のでは近来様となるとしたので直に表天教世界へ を認め、ときにわたつて居たが、急手で取調べ中である、海々瀬は逃れません。 を認め、この気めスケートリンクの・廻され二十六日午後二時頃継帳事な腰かさの気めスケートリンクの・廻され二十六日午後二時頃継帳事な腰かさの気めスケートリンクの・廻され二十六日午後二時頃継帳事などので直に素天教世界へ

れがため腰の排出が却つて以前より劇 身動きもならぬ程の苦痛を感

も注意を受す。 膀胱カタル等の餘病を惹起す

であるが本年九月前僧を残して一千二百圓の前僧で抱へられたも

【奉天】 黎天十間房壽々家抱懸妓

逃走藝妓取調

切の節は本錦へ直接申込あれ。

り、決して迷うてはな

後来永識了師御法話有り九時終了。在日午後六時半佛教婦人會主催に五日午後六時半佛教婦人會主催に五日午後六時半佛教婦人會主催に

御下賜品

遙拜式

大正天皇祭

機能社に於て多数管民業別班服に の選集式な二十五日午前十時公主 の選集式な二十五日午前十時公主

介到る處の藥店に販賣す

大正天皇

聖忌謹修

が應率式を緊行至位の慰命を ので二十七日同院審堂に於て之 ので二十七日同院審堂に於て之 ので二十七日同院審堂に於て之





賣

元

鳥

局

羽

洋

行

二

井

物

産

株

式

會

社

世帶道其一大

エヤー事務室用協和事務室用

賣

元

心青橋通

高

1

ラ

ッ

V

ア蓄音器

旅

順

商店

今

御婦人

3

一回金御拂と同時に現品先波

賦提供

月

みに直賣



タイヤーはダンロップ特製品付

千代田生命保險村瓦會社代理店 滿籤 貯炭 場構內出張所朝鮮火災海上保險株式會社代理店

門專科内

世 0 0 五八話電

製場互社弊

進和**高** 大連市低渡町三〇

院醫

製産し

消費

シックな近代化粧にはゼヒ

水白粉には清浄な白、生彩ある肌色、

サーワの水白粉か粉白粉を

上品を濃肌、明るい新肌色、また

粉白粉には高雅な白、スマートな肌色

造い濃肌、潑剌たる新肌色、があります

Ξ

\$

石炭商・倉庫業

治

所

陸

DB

門 病 教育淋疫

大連市海東

木

品馬

輪界 0). 革命車

..店商の等吾

を寄立御度一たしまめ始を

いさ下較比師を設備ご物品

町葉青市順旅

電五二二

吉

店商野

根。

語 六 本 上 四 医 足

論院

二五・〇〇

ブレーキ付 t ム號

金器銀器の御注文は 貴金屬優秀花瓶優勝盃純銀器七寶燒品贈答類 大連世典人 の老舗世興金店へ!!

金 店

番八一六八話電

メンオコシ

岸泽

電

四五四番

三色やなか

脚高評を頂いて居りま

景

沿線へのおみやげは

日九十二月二十年七和昭 No. 60

ぎ 治 文光光や緑洋 南 堂堂堂店堂行 3 地 販

店 中ツ能山高石 川^ル 田久原 商 海 洋商洋 店會堂行會行

丈夫で

かい

ル天服

1

0

小学集用(黑上下)

ズボン

1000 三九のら

洋服附屬品並超類一

中

Щ

三服

九番店

610

上小平金小上 田關本素人枝 洋器洋洋商洋

大連市沙河口市場 禁

¥ 60.00

陸海軍御用達鮮 魚、蒲 鉾 海產物問屋

町 話三三三 市場

模造の安物が 東南特許610に御注意 保溫力偉大



潘洲國向美流七宝燒特賣

金革

伊勢屋の 任於於沒樣的

御婦人お子様オ (電話五七四八番)大連市磐城町 - 1 バミ洋服は!!

各種毛糸ご

毛糸専門は

季節もの新柄

多

御散策の節御簿下

順近江屋吳服

屋屋 支本 店店

御用達

実用品豊・サット脱ばれ

醫学博士 澁谷創榮 藤井卯商店進物部大連市沒遠町連一磐城町見附 西公園町春日小学校前 呼吸器及消化器慢性病 腎肺機尖 肺門淋巴腺炎及幾高不良 血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病 入院隨時 X 線 完 備

チタニウムを主
がに持殊の成分を配合せる

三木元子女史創製



手輕に鮮かに出來上る 々としたお化粧が 知 紅(塚人と携帯用)な 程(白・肌・濃肌・新肌色)各 水(白•肌•濃肌•新肌色)各 ヴアニシング・クリ ワ白粉と化粧品 七五五三 当四五四二五三各 十十十十十十十十十十十

倒實

冬が訪れても

つも變らぬ

明る

ワ白粉

星進第次越申御「識常の粉白」子册小

最も能率的な美粧料 粧保ちのよい事も驚く程です から、安心して何處へでもお **冴えて個性美を發揮し、又化素晴しい附着伸び、明るく** 絶對に自粉焦せず、肌膚をし 完全に無鉛無害の新美粧料で 出掛けになる事が出來ます。 んから美化する

〇ミッワ石鹸本舗

羽織着物一組宛十名外賞品山の如し 愛用家優待懸賞中一等網紗

目下サーワ白粉及化粧品御

共に新舞踊「新殿関小唄」と清元舞踊「子守」でファ

海 經 經

レコード部

二一七八四

全滿總輸入元

中蓄音器店

ひます、

賣切ぬ内に

月レコードは最も安い

田中レコード

部で、

何

でも

もお正

木洋行支店

ニア

レコード正月新譜が入荷しました

ビクタ

コロムビア、

ポリド

IJ

ガ

ジュ

映画館で内地と同時封切する

と共に森静子の来渡た實現させ、

保意の舞妓物語「夢の花嫁」た

通の呼び物である森静子

≫夢の花嫁と森靜子

◆◆ 新興キネマの初春

と轉つてゐ

よいと御覧なさい。あ

の先達を見届けたお干は、はから 輸送隊のあとなつけて、百萬剛

の受護は無事に終った。

好かない奴

かの女には、

娘たちの紙持がわか

午後春時半及び同六時から男際生 二回中等學生映書デーは一月四大連漸議社員俱樂部主催の第四 KASEKI

日

/商

日。

直

國

萬

兩 3

輸送の一行は、 内に運び込んだ。 **警備隊の堵列の中で、十幅の大** 鬼鹿毛はあらゆる罵詈なあびせ 蟲のるど

その時、領事館内に三人の 無するのをながめた 非業の日本 女は、領事館員の手で、館内に をは、領事館員の手で、館内に を は、領事館員の手で、館内に のために、風の辱の仕事を、身をきした。日頃ひいきの小笠原懐 学手を打つて、快哉をさけんて仕遂げた力士一同だつた。 製術の人々も

「左様な除事は、手前の知るとこ ・ 貴方の手で取押へる らん。もし簡素者が居

もなく、全部の運搬をかはつ

り第一週のみは「聖なる

新春吉例のパ 作品募集

MODEL NO, 33

りは不已値上致す可くに付豫め御報らせ申上げます次に日米爲替は一向恢復に至らず來る昭和八年一月新入荷品よる皆々様の御引立の賜と厚く御禮申上げます。後算に依る安價を維持し巨大なる賣行を示したるはこれ絕對な 現在庫品に限り舊定價を維持します

一人の男がつける

帝國館の正月

番組愈よ決る 第一週は中央

帝殿館の正月興行に隣して吉岡事 ・映書を同時上映し、松竹映書館と同一 ・映書を同時上映し、松竹映書館と同一 ・映書を同時上映し、松竹映書館と同一 映畵館と同じ 米國ブランスウェックラヂオ蓄音器



レれ非

ド快生

コた

良いレ

7

REGAL

が安く買へ 家

かてド

朗ら

豪華を誇る最高級蓄音器

號ンソパヤイダ



元旦封切

麻雀俱樂部を明 大連山縣連四 大連山縣連四

燦たリー ブランスウヰツク蓄音器の眞價-機構堅牢・・・・真に完璧なる肉聲・・・

ー倶樂部、一月采日發表の客 大連市山縣邇顧昌公司内大連メテ

學生映畵デ

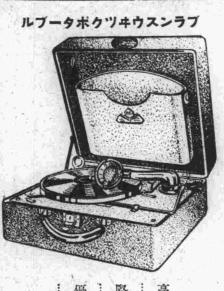
太平洋爆擊隊

二等二名、三等三名、陳素宛名は二部(それ以外の人)一等一名、

一部(それ以外の人)

又入賞は第一部(従来如何なるコ

名、二等一名、三等三名、



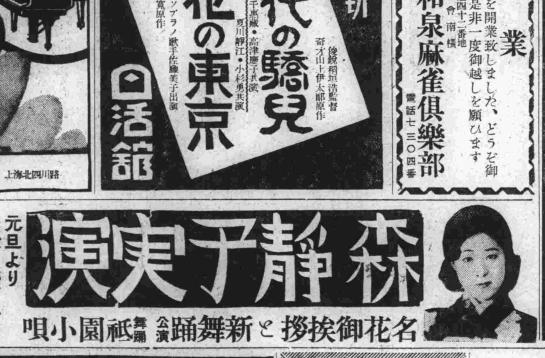
人五十銭、保護者同伴な工銭、なほ五日夜は一帆

へからいふ人たちも出来たのだ) 開化の時世に伴ふ輔しい出現、 開化の時世に伴ふ輔しい出現、

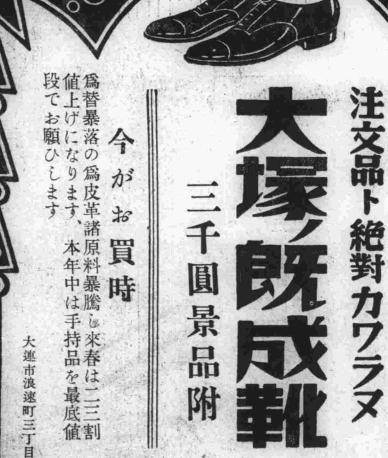
高雅にして 音色の美

堅牢なる新精鋭機 輕快なる體裁

の懸見 活館

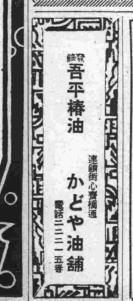




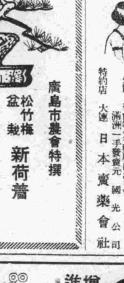




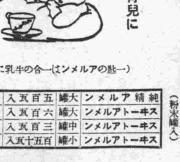




 $0 \, \infty$







大連習院小兒科醫長浮田博士詢推獎子供百日嘎感冒戶特効塗布藥

康健

餞拾五圓壹金 入五百六 罐大 ンメルアトーキス 錢五拾八金 入瓦百三 罐中 ンメルアトーキス 餞 拾 五金 入五十五百 罐小 ンメルアトーヰス (番二四八六話電) 町陸常市連大

醫學博士三田谷啓先生推獎陸 軍 禮 秣 本 厰 推 奖

題月

例年の通り

速

元 賣 **發 式株産物井三** 元 造 製 元 造 製 社會式株ンメルア本日

(あります是非一度御ル、其他高級毛皮各種 **州亜毛皮**直 二十二番へ御通知次第項品持参致しまず 京品 付 大 査 出 し

三千

西比到

砂遼東百貨店毛皮部

端仙

大山通

並に福

草·水仙·門松立付請負

電話 六四一五番 古同常盤橋ガス會社前 古同

谷

園藝商

會

番喜ばれる

えり

お定め遊ばせ

梅大賣出

座座 品品

前 五圓八十錢團 (五枚) 十二圓

特別奉仕毛足袋(一足)十一錢」以納布團(一貫及)四圓八十錢」以納入銘仙掛布團七圓五十錢

七 0

景 附

ん大賣出

春用物・正月みか

站

O

波瀾萬丈に終始

年末掉尾大飛躍

インフレ景氣待望で

春高見越し濃厚に越年

財界一年を回顧して

雑穀類の課税方に關し

商議要路へ陳情

理商工智高所では満洲殿農産物

MAG

東京府で計畫

明年度豫算に經費計

設立説に怯える

新京の商店は對策に専念

しろ過少として連結抽出工業の

香の結果につき古川酸工器負債語 ・ れるごとき結果を見るに非すいと ・ なは内地販路調 ・ は、大きに非ないと

滿洲國官更の 消費組合

を新京小電館方面では大いに動物。 ・あるので満洲域官東方面で消費 成行は谷方面から注目されてゐる ・あるので満洲域官東方面で消費 成行は谷方面から注目されてゐる 総合組織の計畫あることは理解の 本では谷方面から注目されてゐる があるので満洲域官東方面で消費 成行は谷方面から注目されてゐる があるので満洲域官東方面で消費 成行は谷方面から注目されてゐる がおいかにあり、ともかく本間壁の 本では谷方面から注目されてゐる がおいかにあり、ともかく本間壁の 本では谷方面から注目されてゐる がある。

を見たので、二十六日の國務院會 中のところ四番間に意見の一致 中のところ四番間に意見の一致 中のところ四番間に意見の一致 1

配當八分据置 商品市 袋は応 を 論論

特産の浦鹽經由

株主總會

今冬季は大約廿萬瓲の見當

の變動から緩 繰越 内地の資本家等の近来海洲に野 する認識も大分出来たいつてるが 市

各品不味 産

前期を共に

安東取引

東東東 東東東明所では 安東東明所では

當市聢

中後 ・定点明元六百二十二萬國 期 近 登公 失志 かるそ失云 期 近 登公 失志 かるそ失云 期 近 登公 失志 かるそ失云

埠頭到

着高

電氣

双怪

響龍捲 も若水絹子主流

きさぬばるこ 祖始の業信興 計統 報日 査調

業株式

七日より三十一日まで映書の歳末大賣出し世

己 ケ 罪 作 兵 井上正夫主演のお演製造篇

市場 正門 科學學院

日型の

長二郎主演・菊五郎

明年度に建設決定 製品は専ら内地市場へ 酒精抽

飛躍的な業績

配當年八分据置

(N)

0)

採算の基礎も見極め 0 本東義 職和 渡 方 田 記 順 盛 泰 方 二 五 七 一 三

一服の

森水連運係出張

商狀

日銀の所有公債賣却が 各方面から注視

特產納會

三百十五巻、二千六百十八

西氏を

日座談會

滿洲國官吏 住宅資金借入 明確さ晩発音を開催すると尚に、

悪に大連工業會で の大連工業會で の大連工業會で

鴻業公司ご商議成立 0

證入券

糸弱保合 品 脂料

保

合

スンセンナの子清泉

東高(十七日) 本 高(十七日) 本 高(十七日)

現第 企告公 たから 勢力富五郎 ズッドン第二方 五味圏枝主演

新金元の三丁銭 嘆きの孔雀

三國刀流

中野健治・河倉薯美子主演・鈴永鷹明・筑集書子主演

债計商 元旦四三回野上映

一枚五

期納